資料編

■県民アンケート233
■感染状況・療養状況等のグラフデータ · · · · · · · · · · · · · 240
■医療アラート・感染警戒レベル運用経過等 ・・・・・・・・・ 255
■関連条例266
■対応方針27(
■「新しい生活様式」の発信
■新型コロナウイルス感染症への対応年表 ············ 283

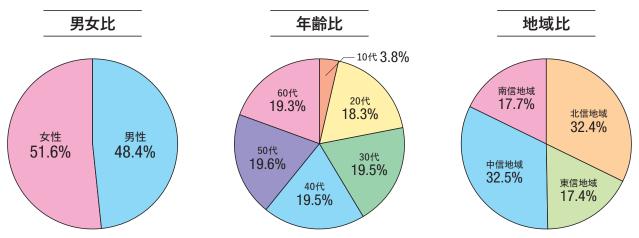
県民アンケート

県によるアンケート調査

「長野県が行った新型コロナウイルス感染症対策について、 どのように評価していますか?」

アンケート調査概要

- ■調査の目的:新型コロナウイルス感染症長野県対応記録集の作成にあたり、長野県が行った各対策に ついて県民の評価を広く調査し、今後の感染症対策の一助とする。
- ■調 査 対 象: 長野県に在住する18歳以上70歳未満の方 1,231人 (男女・年齢・地域人口の構成比を考慮 ※詳細は下記グラフを参照)
- ■調 査 方 法:インターネットによる調査
- ■調 査 期 間: 令和6年7月19日公開 1か月間を目途として回答募集

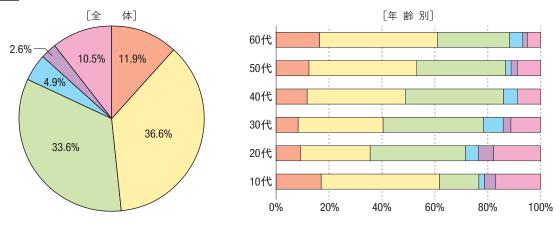


【調査結果の見方】比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出(このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがある)

【感染警戒レベル・医療アラートの運用について】

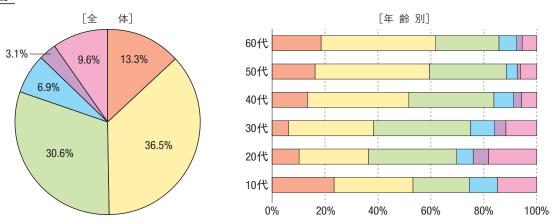
県独自で、10圏域ごとの感染者数に応じた感染警戒レベルと、入院者数に応じた医療アラート(医療警報、医療非常事態 宣言など)を設定し、それに応じた感染拡大防止の呼びかけや感染リスクが高い場所への外出の自粛要請等を行った。

回答 ●良かった ●まあまあ良かった ●どちらとも言えない ●あまり良くなかった ●良くなかった ●対策について知らなかった



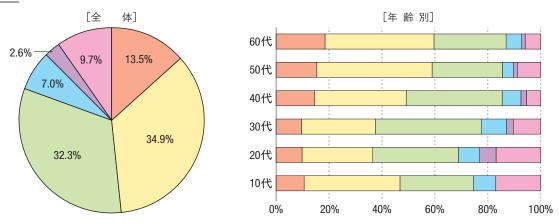
【長野県としての緊急事態措置の実施 (R2.4.17~5.15) について】

全都道府県への政府の緊急事態宣言を受け、県としても徹底した外出自粛の要請や県立学校の一斉休業、営業時間短縮の 要請等を行った。



【感染拡大防止のための行動(行動変容)を促すための取組について】

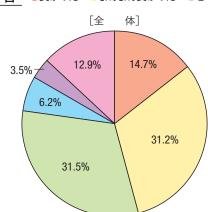
感染状況等に応じた知事からの呼びかけのほか、医療関係者や経済関係者、市町村などと共同宣言を行い行動変容を呼び かけた。

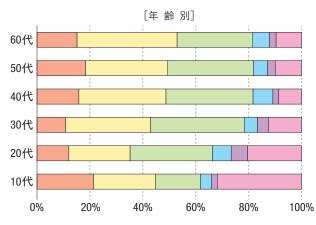


【新しい生活様式の定着促進について】

感染対策を講じている店を「信州の安心なお店」として認証、すべての方が安心して飲食や旅行ができるよう「新たな会食の すゝめ」、「新たな旅のすゝめ」等の周知を行った。

回答 ●良かった ●まあまあ良かった ●どちらとも言えない ●あまり良くなかった ●良くなかった ●対策について知らなかった

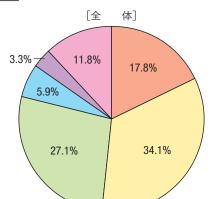


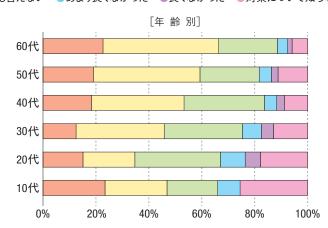


【医療提供体制について】

医療機関の協力を得て新型コロナ患者用の確保病床を感染拡大に応じて拡充するとともに、圏域の受入体制に応じて、圏域間の 入院調整等を行い、一般医療との両立を図った。

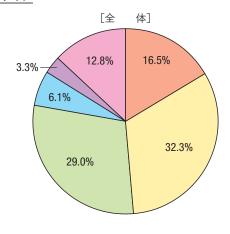
回答 ●良かった ●まあまあ良かった ●どちらとも言えない ●あまり良くなかった ●良くなかった ●対策について知らなかった

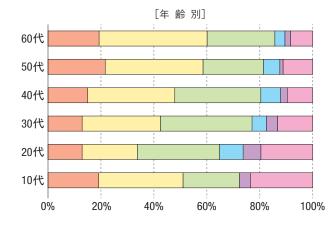




【宿泊療養・自宅療養について】

宿泊療養では延べ1万8千人を超える患者を受け入れ、自宅療養者には、専任の看護師による健康観察や、必要な物資の支給

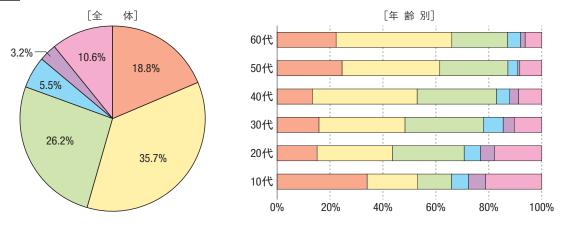




【検査体制について】

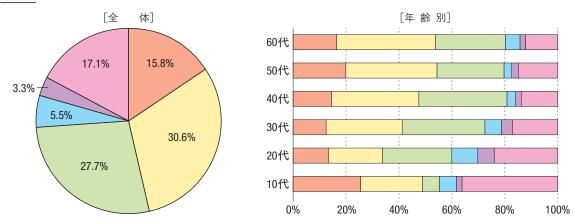
地域ごとのPCR検査センター設置のほか、身近な医療機関での検査、社会福祉施設等の従事者等への検査や感染拡大時の 感染不安を抱える方への無料検査など、幅広い検査体制を整備した。

回答 ●良かった ●まあまあ良かった ●どちらとも言えない ●あまり良くなかった ●良くなかった ●対策について知らなかった



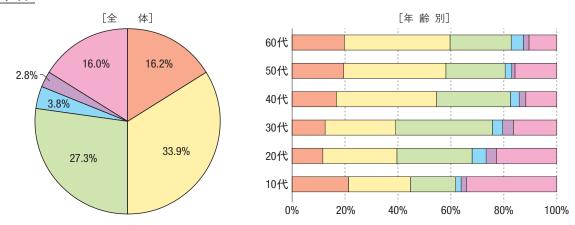
【相談体制について】

県庁及び保健所に、24時間対応の感染症相談窓口を設置し、陽性判明後の自宅療養者に対する相談や外国人(20言語)への対応を行った。



【医療機関や高齢者施設等での集団感染への対策について】

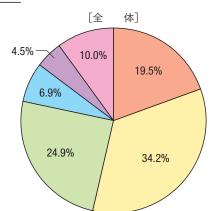
複数名の感染が確認された医療機関や高齢者施設等に対し、保健所等が感染対策の助言、検査などを行ったほか、社会福祉 施設等への抗原検査キットの配布や感染拡大地域における高齢者施設等での自主的検査の助成を行った。

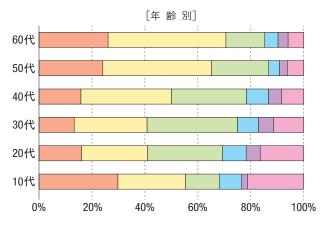


【ワクチン接種の促進について】

県内各地の県接種会場でのワクチン接種や高齢者施設等への出張接種、市町村会場への医療従事者派遣等の支援を行うと ともに、安心してワクチン接種ができるように広報活動などを行った。

回答 ●良かった ●まあまあ良かった ●どちらとも言えない ●あまり良くなかった ●良くなかった ●対策について知らなかった

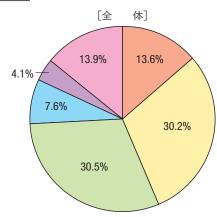


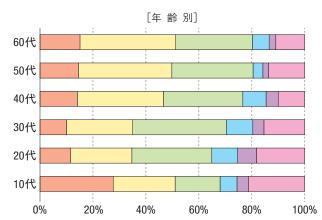


【学校における対応について】

オンライン学習環境の整備、学級閉鎖等の基準の整理などを感染状況等に応じて行い、感染防止対策を実施した。

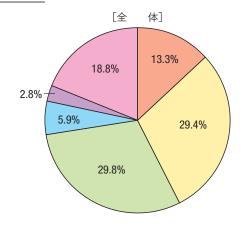
回答 ●良かった ●まあまあ良かった ●どちらとも言えない ●あまり良くなかった ●良くなかった ●対策について知らなかった

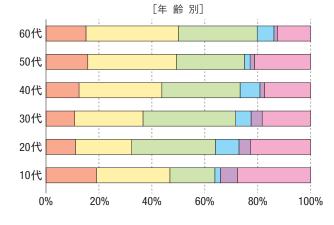




【保育所における対応について】

基本的な感染対策を講じた上での原則開所を方針として、感染症対策に関する情報提供のほか、検査キット、感染対策備品

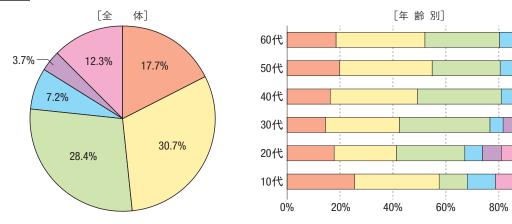




【事業者への支援について】

感染対策を講じている店を「信州の安心なお店」として認証するとともに、認証店の利用促進のため、プレミアム付きクーポンの発行を行うほか、県からの要請に応じて時短営業等に協力した事業者への協力金の支給などを行った。

回答 ●良かった ●まあまあ良かった ●どちらとも言えない ●あまり良くなかった ●良くなかった ●対策について知らなかった

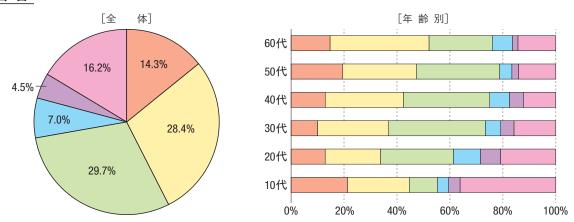


【生活者支援について】

新型コロナの影響により生活に困窮する世帯に対し、特例貸付や支援金の給付、長野県生活就労センター等を通じた食料支援、また、困難な状況にあるひとり親世帯に対する相談事業や給付金事業を実施した。

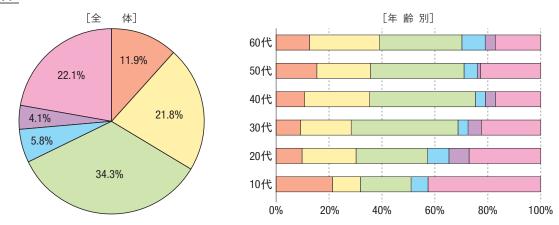
100%

■ 答 ●良かった ●まあまあ良かった ●どちらとも言えない ●あまり良くなかった ●良くなかった ●対策について知らなかった



【誹謗中傷等の抑止のための取組について】

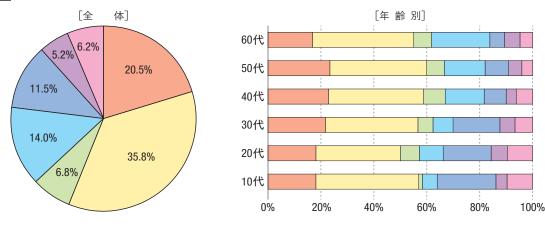
コロナ禍で生まれた差別や偏見を防ぐため、県の新型コロナ対策条例における条文化や啓発プロジェクトの実施、県内プロスポーツチームと連携し、差別や偏見の抑止を県民に呼びかける取り組みなどを実施した。



【新型コロナに関する情報収集手段について】

で新型コロナに関する情報を発信しました。情報収集として用いた媒体を選択してください。





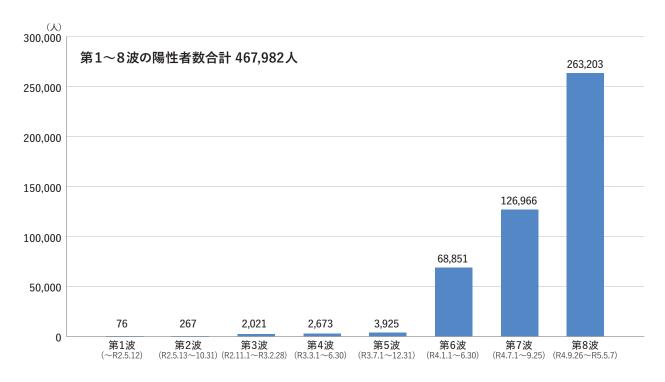
考 察

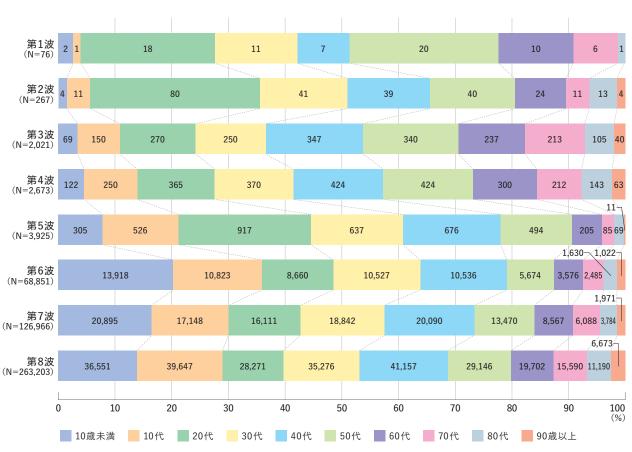
- アンケート結果からは、医療提供体制(Q5)、検査体制(Q7)、ワクチン接種の促 進(Q10)といった医療対策全般に対する県民の評価は高く、感染警戒レベル・医療 アラート運用(O1)、緊急事態措置(O2)、感染拡大防止のための行動変容を促す取 組(Q3)などの県民全般に行動を促す施策についても、高評価が半数近い数字となっ ている。
- 一方で、相談体制(O8)、学校、保育所における対応(O11,12)、生活者支援(O14) など、それを必要とする県民に向けた施策については、高評価が30~45%程にとど まり、「知らなかった」という割合も15~22%と高かった。また、認知度が低いもの の中に、広く普及・啓発が必要な誹謗中傷等の抑止の取組(Q15)があり、情報発信 の在り方は、今後の課題の一つと考えられる。
- 感染症危機においては、様々な情報が錯綜しやすく、不安とともに、偏見・差別等 が発生したり、偽・誤情報が流布したりする恐れがある。県は対策の内容とその科 学的根拠を分かりやすく発信・説明することで、県民に適切な判断や行動を促すこ とが求められる。

対策にあたっては、県民の理解や協力が最も重要であり、平時から感染症や感染対 策の基本的な知識について、様々な年代の県民等の理解を深めるための分かりやす い情報提供・共有を行い、有事の際は、科学的知見等に基づく情報を繰り返し提供・ 共有し、県民が正しい情報を入手できるよう対応することが重要である。

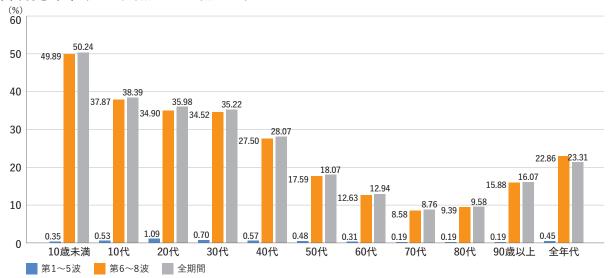
感染状況・療養状況等のグラフデータ

●波ごとの陽性者数と年代分布





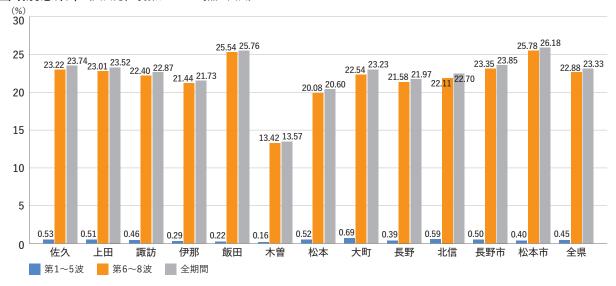
●年代別感染率 (人口比、母数はR5.4.1時点の人口)



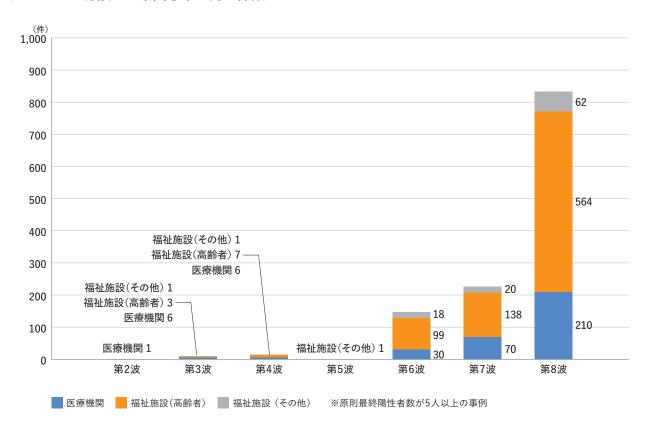
●全期間の圏域別陽性者数と感染率 (人口比、母数はR5.4.1時点の人口)



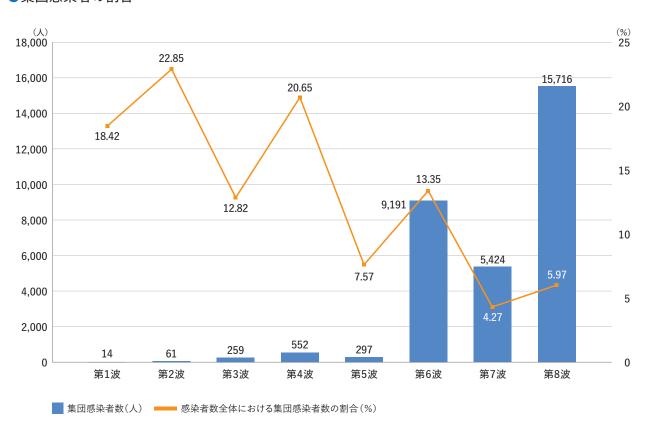
●圏域別感染率 (人口比、母数はR5.4.1時点の人口)



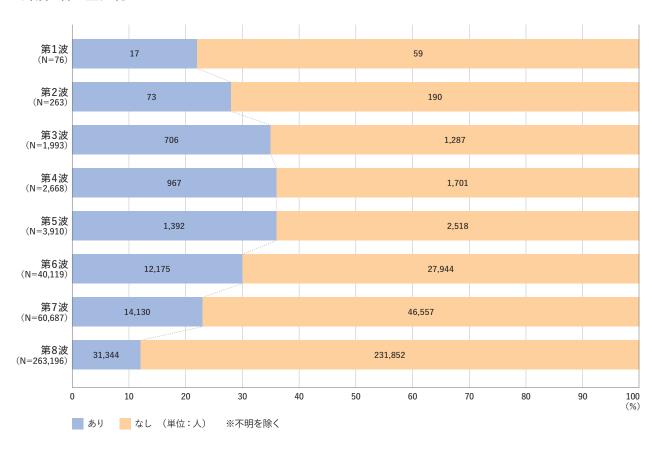
●ハイリスク施設での集団感染の発生件数



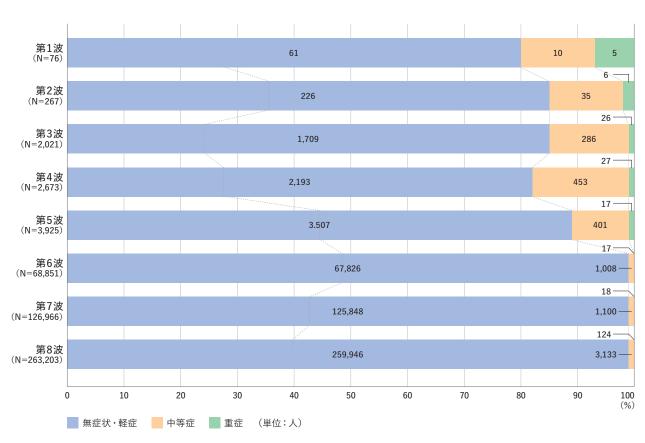
●集団感染者の割合



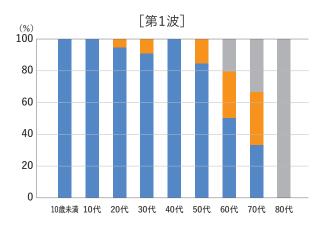
●陽性者の重症化リスク

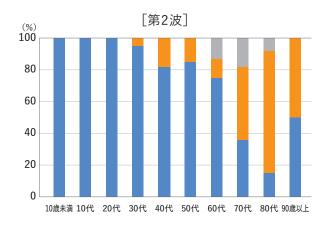


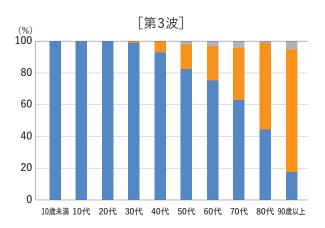
●陽性者の重症度割合 (最重症時のデータ)

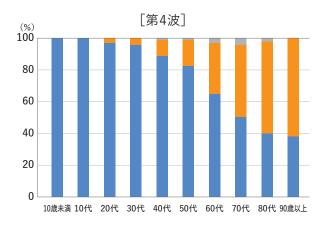


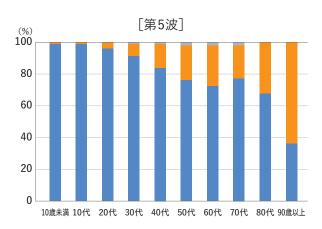
●年代別重症度割合 ■ 軽症·無症状 ■ 中等症 ■ 重症

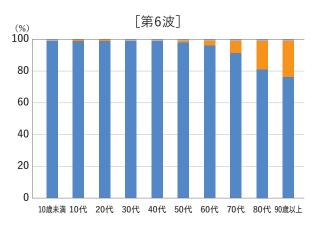




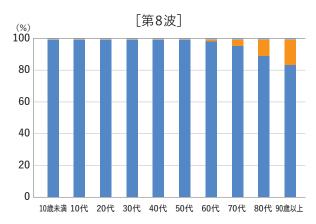




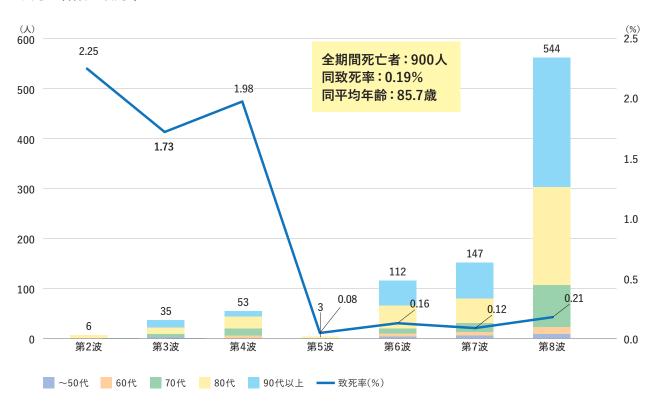






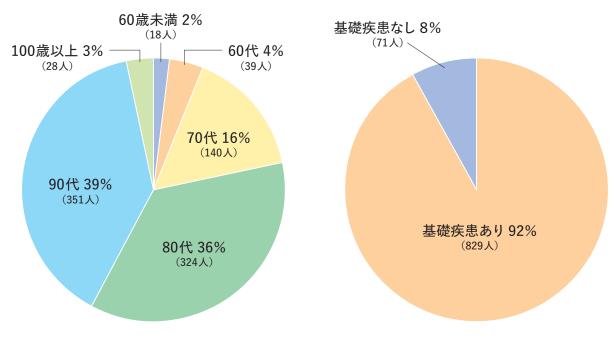


●死亡者数と致死率



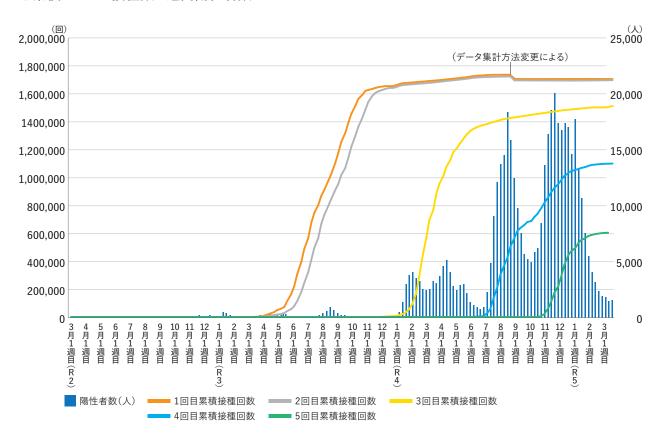
●年代別死亡者数(第2~8波)

●死亡者と基礎疾患の有無

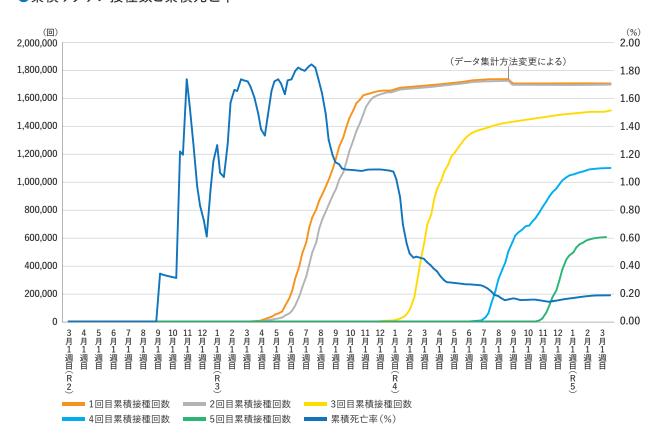


全体(N=900)

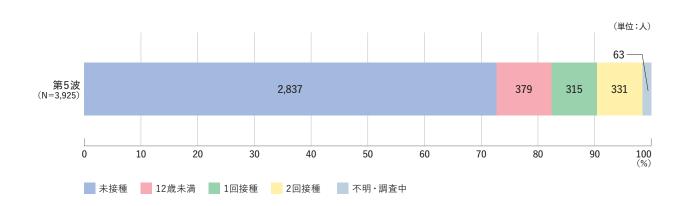
●累積ワクチン接種数と週間陽性者数

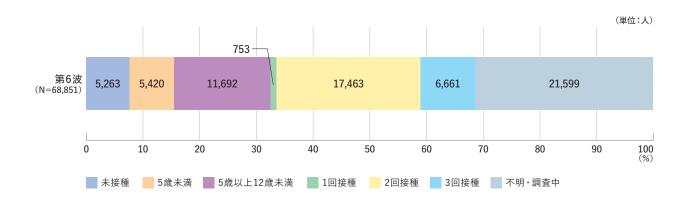


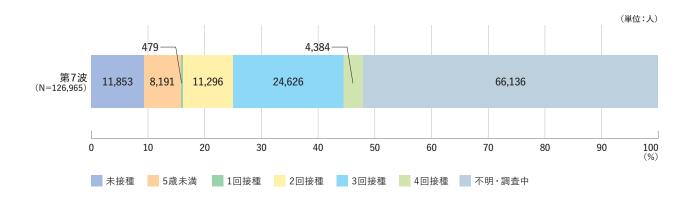
●累積ワクチン接種数と累積死亡率

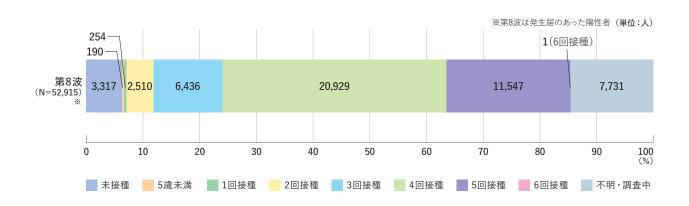


●陽性者のワクチン接種状況

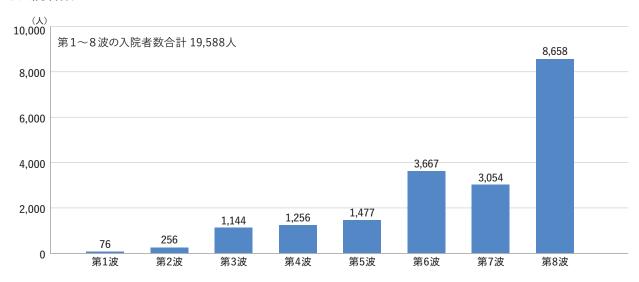




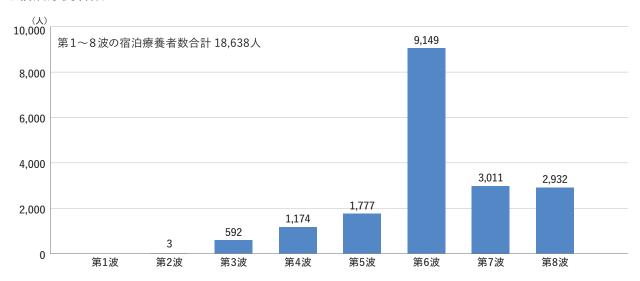




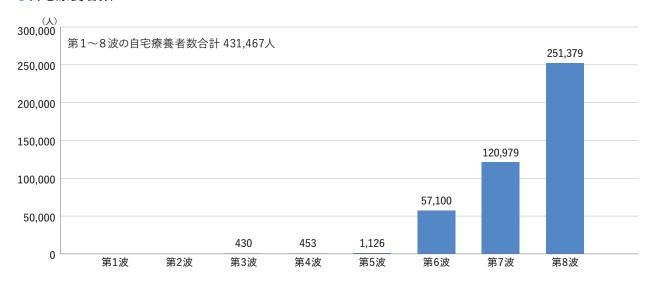
●入院者数

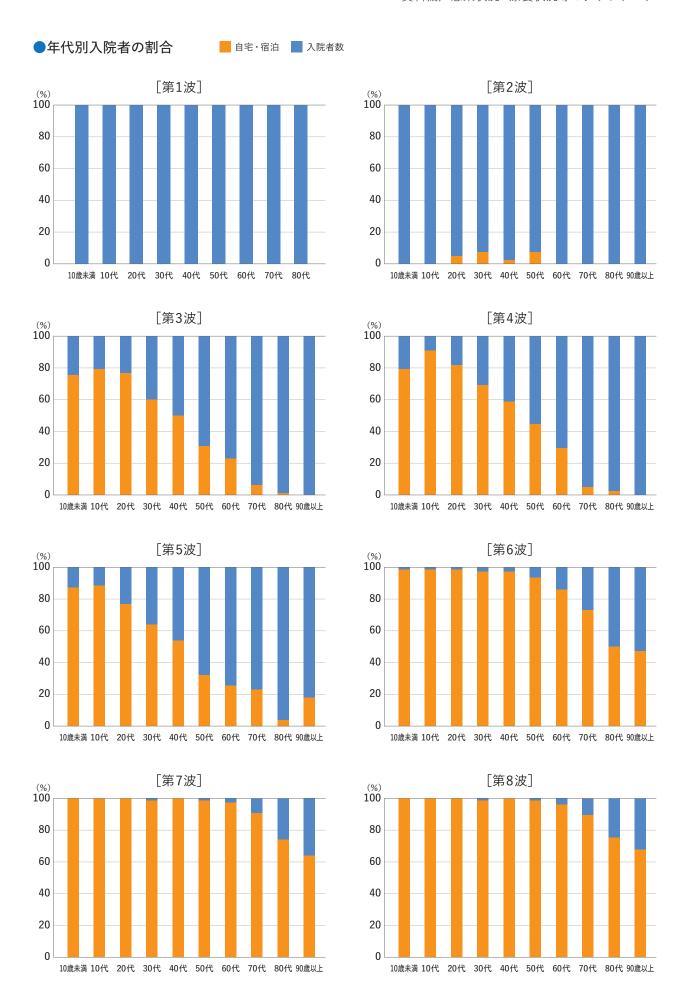


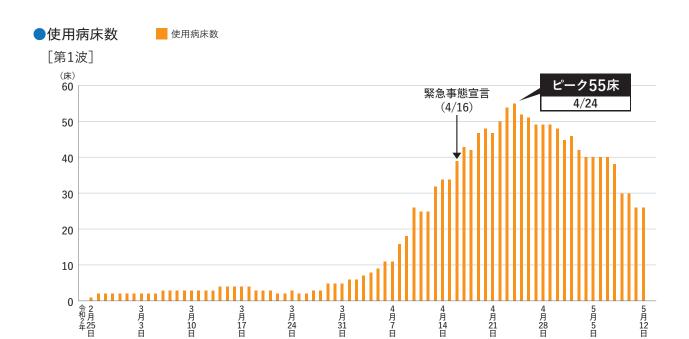
●宿泊療養者数

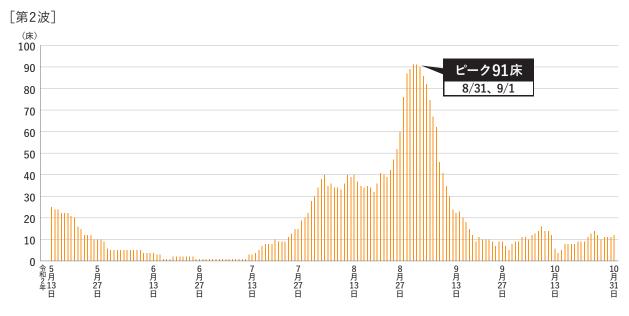


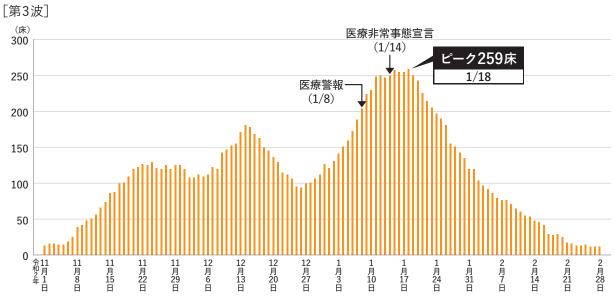
●自宅療養者数

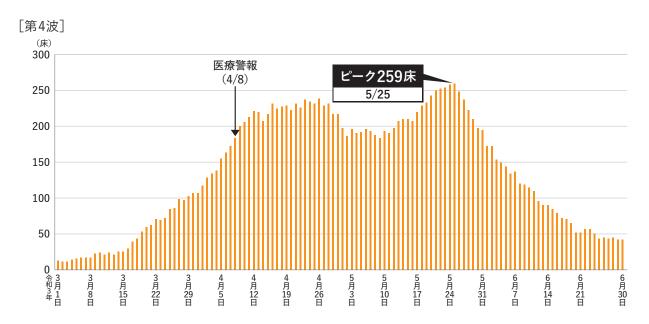


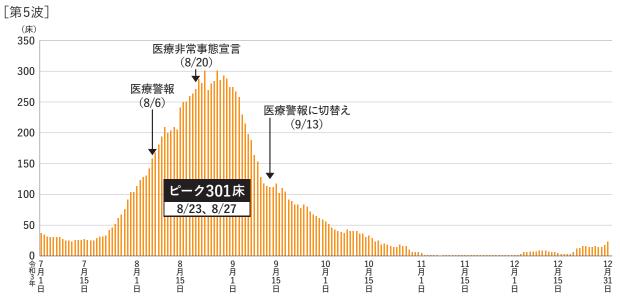


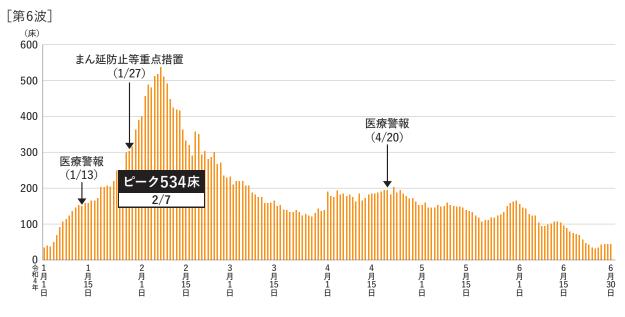




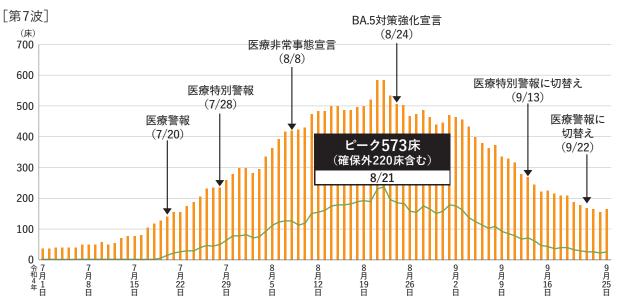


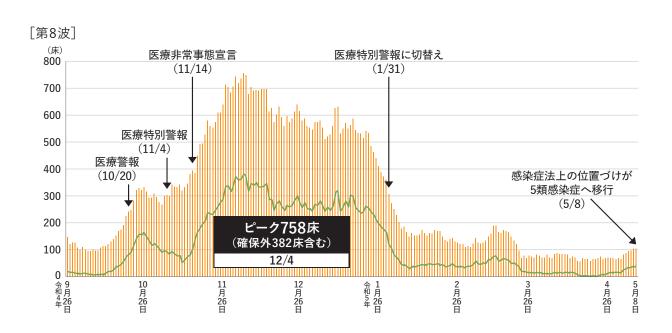












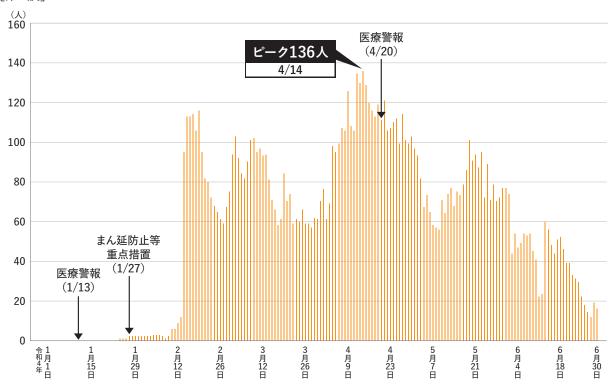
●医療従事者の欠勤状況

※G-MISにより病院から報告のあった数値を集計

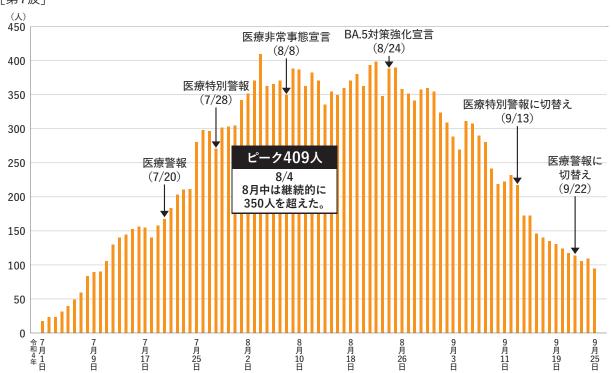
※新型コロナ関連で欠勤している職員数:本人·家族が感染、疑い患者、濃厚接触者であることに加え、新型コロナに関連した学校の休校等による 家族の世話などを理由に休んでいる医師や看護職員の人数

新型コロナ関連で欠勤している職員数(医師、看護職員)

[第6波]



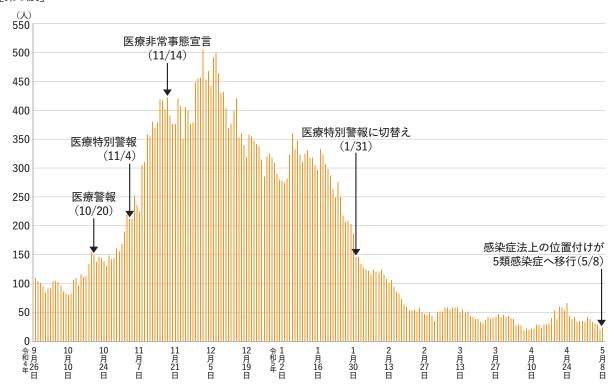
「第7波]



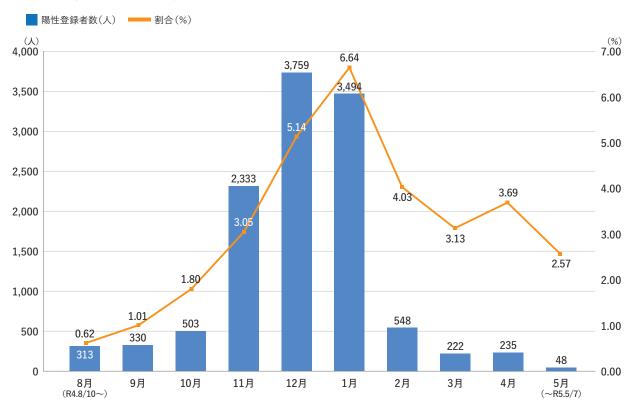
●医療従事者の欠勤状況

新型コロナ関連で欠勤している職員数(医師、看護職員)

[第8波]

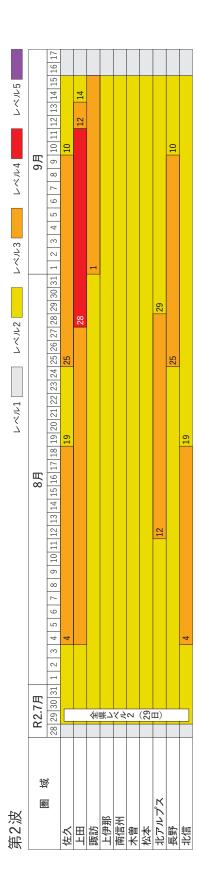


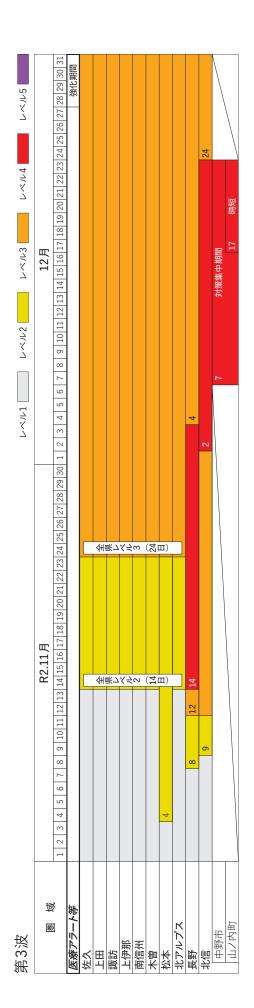
●軽症者登録センターによる陽性登録者数の人数と割合

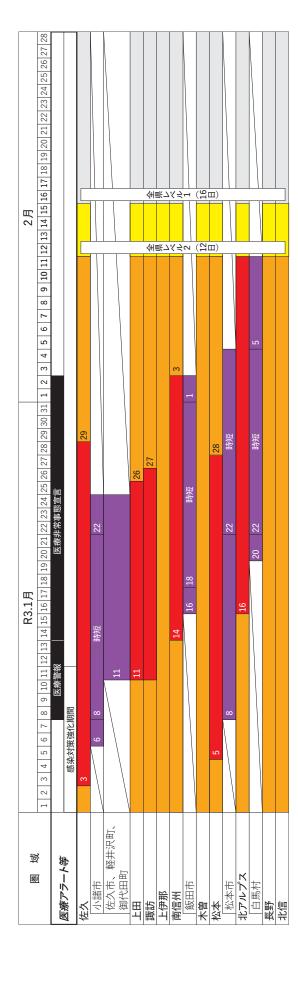


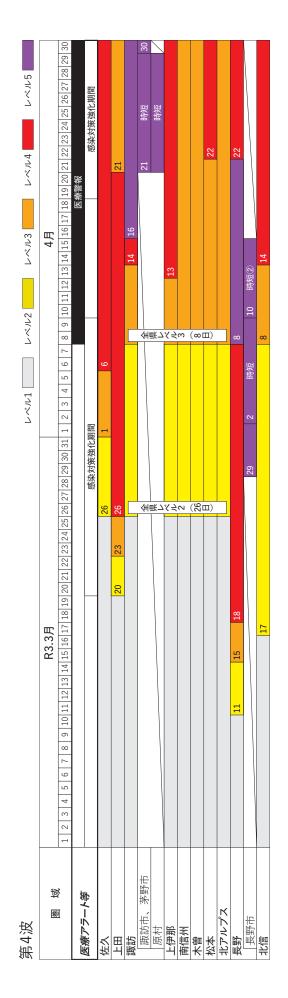
医療アラート・感染警戒レベル運用経過等

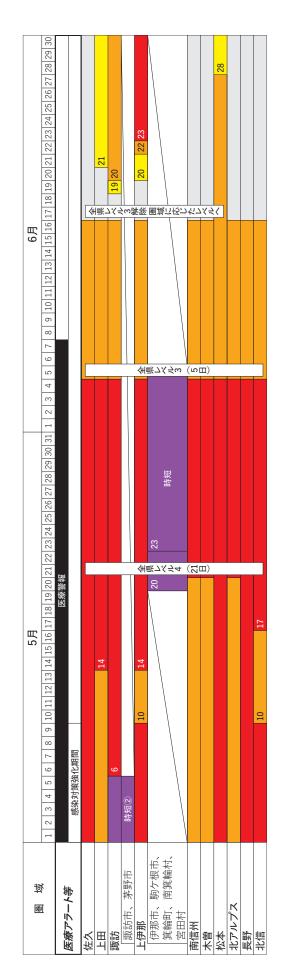
※期間の設定がない場合、引上げ発表当日から引下げ発表前日までを色塗りしている。

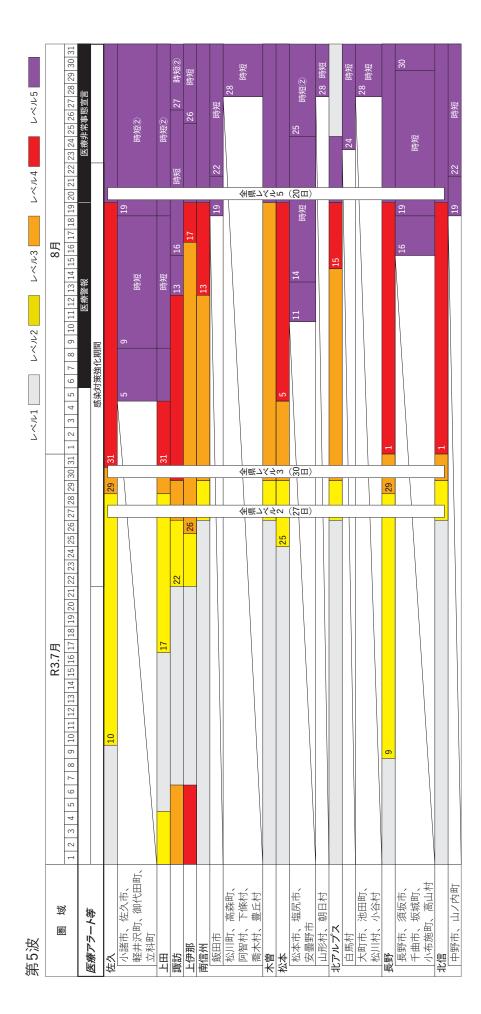


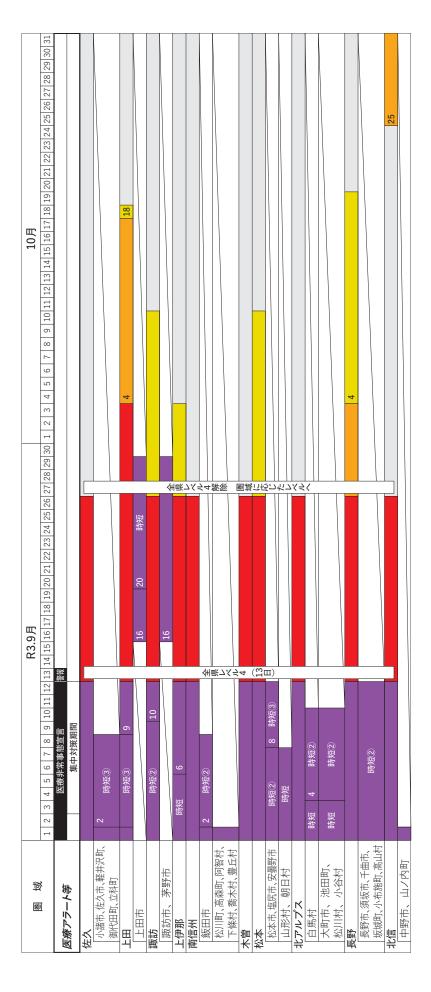








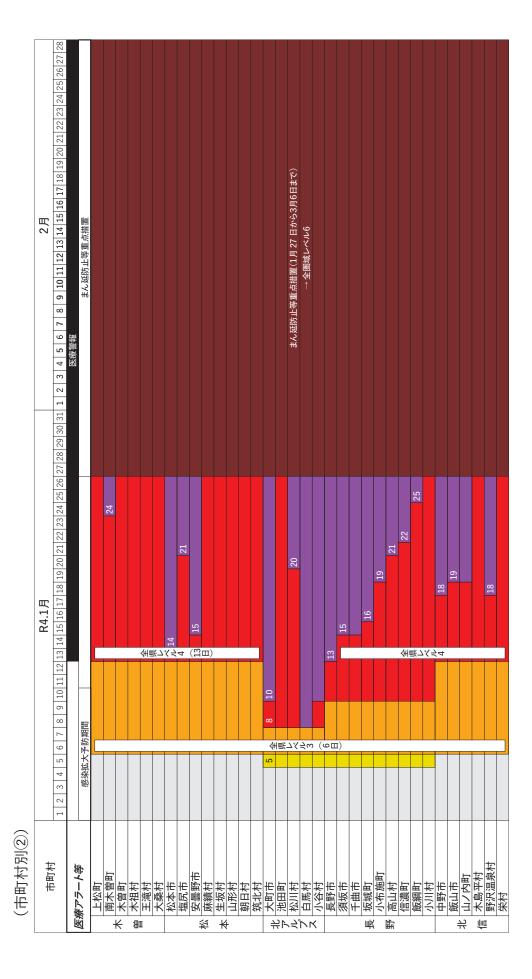


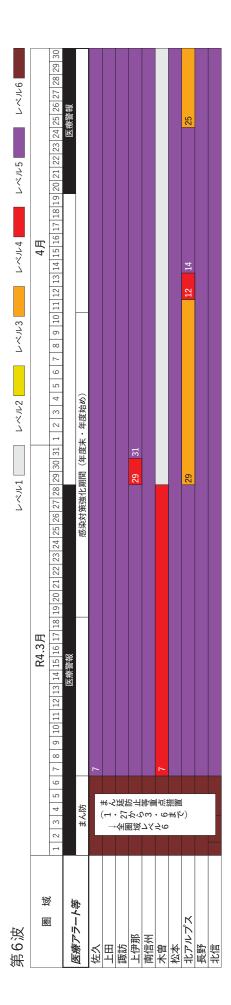


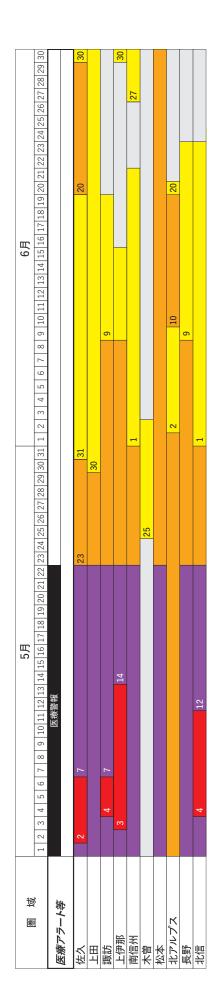
單	11月 12月	
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 1 2 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 1 2 2 3 24 25 25 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 30 31	26 27 28 29 30 31
医療アラート等		感染拡大予防期間
佐久	24	
野 円		
諏訪		
上伊那		
南信州		
木曹		
松本		
北アルプス		
長野		
北信		

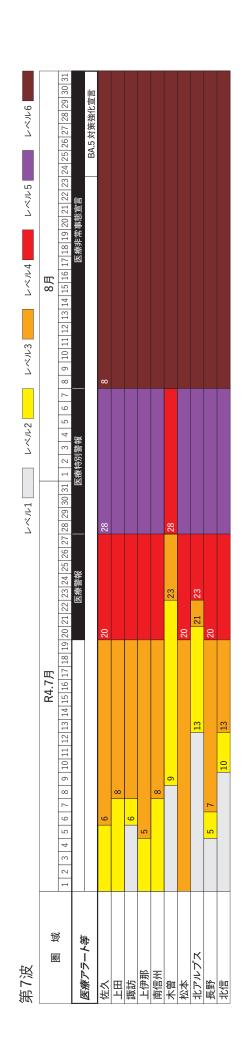
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 1 2 3 4 5 6 27 28 29 30 31 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 29 20 27 28 20 27 9イベン トベン5 まん延防止等重点措置(1月27日から3月6日まで) まん延防止等重点措置 2月 レベル4 アベル3 (市町村別①) ※第6波ではまん延防止等重点措置の適用まで、レベル5への引上げは市町村単位で実施した レベル2 23 R4.1月 全県レベル4 (3円) 感染拡大予防期間 全県レベル3(6日) 市町村 医療アラート等 第6波

260

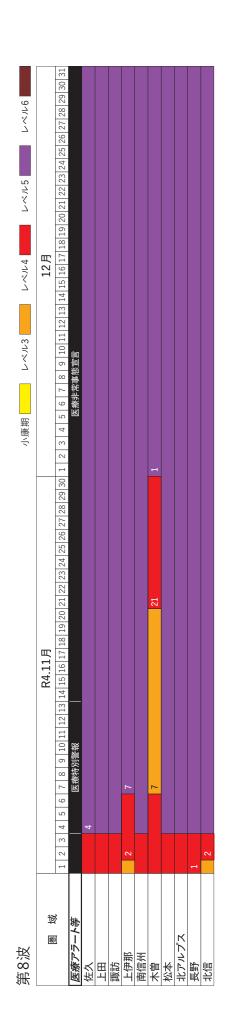


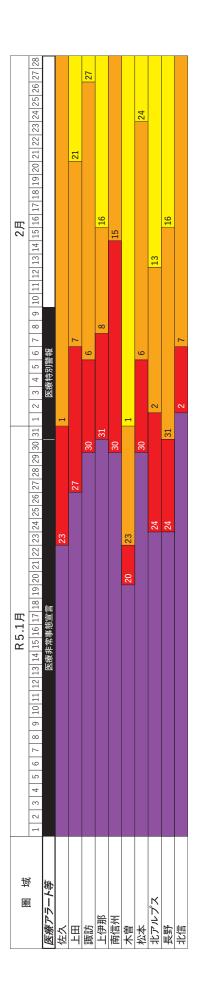


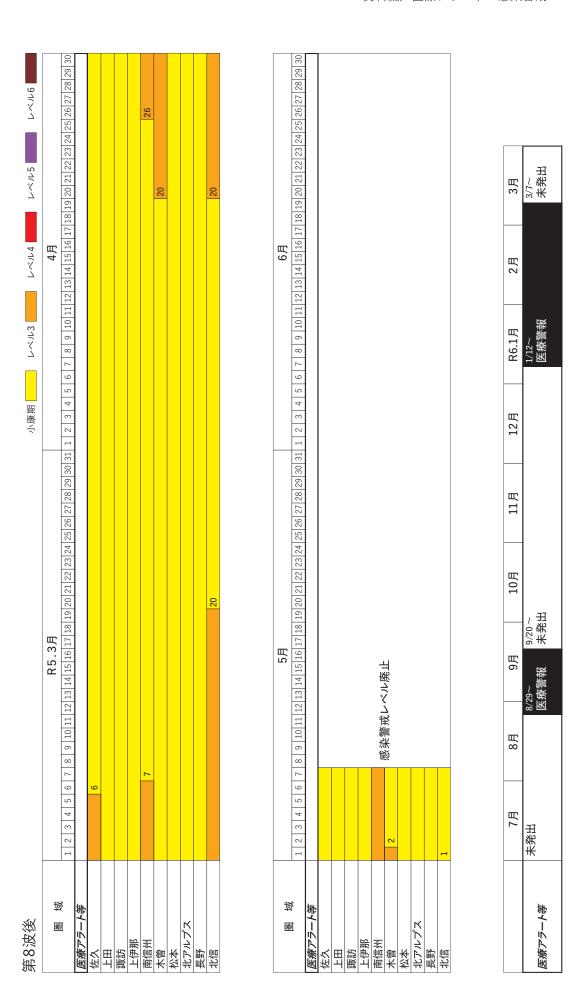




 1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 16
 11
 11
 11 28 28 10月 30 16 13 BA.5 \sim 域 医療アラート等 第7~8波 位入 上田 調訪 上伊那 南信州 木曽 松本 北アルプス 長野 粅







長野県新型インフルエンザ等対策本部条例

平成25年3月25日 条例第2号

長野県新型インフルエンザ等対策本部条例をここに公布します。

長野県新型インフルエンザ等対策本部条例

(趣旨)

第1条 この条例は、新型インフルエンザ等対策特別措置法 (平成24年法律第31号) 第26条の規定により、 長野県新型インフルエンザ等対策本部 (以下「本部」という。) に関し必要な事項を定めるものとする。 (新型インフルエンザ等対策本部長等の職務)

第2条 新型インフルエンザ等対策本部長は、本部の事務を総括し、所部の職員を指揮監督する。

- 2 新型インフルエンザ等対策副本部長は、新型インフルエンザ等対策本部長の命を受けて本部の事務を 掌理し、部下職員を指揮監督する。
- 3 本部員は、上司の命を受けて、本部の事務に従事する。
- 4 新型インフルエンザ等対策本部長、新型インフルエンザ等対策副本部長及び本部員のほか、本部に必要な職員を置くことができる。
- 5 前項の職員は、新型インフルエンザ等対策本部長が任命する。
- 6 第3項の規定は、第4項の職員について準用する。

(部)

第3条 新型インフルエンザ等対策本部長は、必要と認めるときは、本部に部を置くことができる。 (補則)

第4条 この条例に定めるもののほか、本部に関し必要な事項は、新型インフルエンザ等対策本部長が 定める。

附則

この条例は、新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行の日から施行する。

長野県新型コロナウイルス感染症等対策条例

令和2年7月9日 条例第25号

改正 令和3年3月25日条例第2号

長野県新型コロナウイルス感染症等対策条例をここに公布します。

長野県新型コロナウイルス感染症等対策条例

(目的)

第1条 この条例は、新型コロナウイルス感染症等の発生の予防及びまん延の防止に関する施策の基本となる事項、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するための措置等について定めることにより、新型インフルエンザ等対策特別措置法(平成24年法律第31号。以下「法」という。)及び感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年法律第114号)と相まって、新型コロナウイルス感染症等の発生の予防及びまん延の防止を図り、もって県民の生命及び健康を保護し、並びに県、県民、事業者等が協力して安全で安心な県民生活を維持することを目的とする。

(定義)

- **第2条** この条例において「新型コロナウイルス感染症」とは、病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)である感染症をいう。
- 2 この条例において「新型コロナウイルス感染症等」とは、法第2条第1号に規定する新型インフルエンザ等をいう。
 - 一部改正〔令和3年条例2号〕

(条例対策本部の設置等)

- 第3条 知事は、県の区域において新型コロナウイルス感染症等のまん延のおそれがあると認めるときは、 新型コロナウイルス感染症等に関する対策本部(以下「条例対策本部」という。)を設置するものとする。 ただし、法第15条第1項に規定する政府対策本部が設置されているときは、この限りでない。
- 2 条例対策本部の長は、知事をもって充てる。
- 3 条例対策本部は、新型コロナウイルス感染症等に対する対策に関し、県が実施する施策の総合的な推 進に関する事務をつかさどる。
- 4 知事は、法第15条第1項に規定する政府対策本部が設置されたとき又は新型コロナウイルス感染症等 のまん延のおそれがないと認められたときは、条例対策本部を廃止するものとする。
- 5 この条に定めるもののほか、条例対策本部の組織及び運営に関し必要な事項は、知事が定める。 (基本的方針の策定)
- 第4条 県対策本部(条例対策本部又は法第22条第1項に規定する都道府県対策本部をいう。以下同じ。) は、新型コロナウイルス感染症等に対する対策を実施するに当たり、新型コロナウイルス感染症等の発 生の予防及びまん延の防止、医療提供体制の強化等に係る基本的方針(以下「基本的方針」という。)を

定めるものとする。

(感染症等に対する対策の実施等)

- 第5条 県は、県民、県の区域に滞在する者及び事業者(以下この条及び第10条において「県民等」という。)に対し、基本的方針に基づく新型コロナウイルス感染症等の発生の予防及びまん延の防止に関する施策の実施について周知し、県民等が自ら感染を防止するための対策を適切に講ずることができるよう必要な情報提供に努めるものとする。
- 2 県は、県民が安全で安心な生活を維持できるよう、新型コロナウイルス感染症等に関し、医療提供体制の強化、検査及び調査に関する体制の充実、必要な物資又は資材の備蓄その他必要な対策を実施するものとする。
- 3 県対策本部の長は、県民等に対し、新型コロナウイルス感染症等の感染を防止するための対策を適切に講ずるよう協力を求めることができる。

(まん延を防止するための協力の求め等)

- 第6条 県対策本部の長は、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため必要があると認めるときは、新型コロナウイルス感染症の潜伏期間及び治癒までの期間並びに発生の状況並びに医療提供体制の状況を考慮して県対策本部の長が定める期間及び区域において、新型コロナウイルス感染症がまん延していると認められる地域との人の往来を誘発させる施設のうち基本的方針で定めるものを管理する者又は当該施設を使用して催物を開催する者に対し、当該施設の使用の制限若しくは停止又は催物の開催の制限若しくは停止その他基本的方針で定める措置を講ずることを検討するよう協力を求めることができる。
- 2 条例対策本部の長は、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため必要があると認めるときは、 新型コロナウイルス感染症の潜伏期間及び治癒までの期間並びに発生の状況並びに医療提供体制の状況を考慮して条例対策本部の長が定める期間及び区域において、次の各号に掲げる者に対し、当該各 号に定める協力を求めることができる。
 - (1) 県民及び県の区域に滞在する者 生活の維持に必要な場合を除きこれらの者の居宅又はこれに相当する場所から不要不急の外出をしないことその他の新型コロナウイルス感染症のまん延の防止に必要な協力を行うこと。
 - (2) 新型インフルエンザ等対策特別措置法施行令(平成25年政令第122号。以下この号及び附則第3項において「政令」という。)第11条第1項(第15号を除く。)に規定する多数の者が利用する施設を管理する者又は当該施設を使用して催物を開催する者 当該施設の使用の制限若しくは停止又は催物の開催の制限若しくは停止その他政令第12条各号(第6号を除く。)に掲げる措置のうち基本的方針で定めるものを講ずることを検討するよう協力すること。
- 3 前2項の規定による協力の求めは、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため必要最小限の ものでなければならない。
 - 一部改正〔令和3年条例2号〕

(県民及び事業者に対する措置)

第7条 県は、新型コロナウイルス感染症等により生活又は経済活動に影響を受ける県民及び事業者に対し、相談体制の充実、経済的な支援その他の必要な措置を講ずるものとする。

(基本的方針等についての意見の聴取)

第8条 県対策本部の長は、次に掲げる場合は、あらかじめ、市町村の長を代表する者及び新型コロナウイルス感染症等に関する専門的な知識を有する者その他の学識経験者の意見を聴かなければならない。

- (1) 基本的方針を策定し、又は変更する場合
- (2) 法第24条第9項に規定する要請、法第31条の4第6項、法第31条の6第1項若しくは第2項若しくは法第45条第1項若しくは第2項の規定による要請若しくは法第31条の6第3項若しくは法第45条第3項の規定による命令又は第6条第1項若しくは第2項の規定による協力の求め(次条第3号において「要請等」という。)を行う場合
 - 一部改正〔令和3年条例2号〕

(県対策本部の設置等の報告)

- 第9条 知事は、次に掲げる場合は、速やかに、その旨を議会に報告しなければならない。
 - (1) 県対策本部を設置し、又は廃止することとした場合
 - (2) 基本的方針を策定し、又は変更することとした場合
 - (3) 要請等を行うこととした場合

(患者、医療関係者等への配慮)

第10条 県民等は、新型コロナウイルス感染症等の患者及びその家族、医療機関に勤務する者、県の区域に滞在する者、事業者をはじめ、何人に対しても、新型コロナウイルス感染症等にり患していること 又はり患しているおそれがあること、新型コロナウイルス感染症等の感染を防止するための対策を適切に講じていないおそれがあること等を理由として、不当な差別的取扱い又は誹謗中傷をしてはならない。附則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現に県対策本部が定めている新型コロナウイルス感染症の発生の予防及びまん延 の防止、医療提供体制の強化等に係る方針等は、新型コロナウイルス感染症に関する第4条の規定に より定められた基本的方針とみなす。
- 3 この条例の施行の際現に県対策本部が行っている政令第11条第1項に規定する多数の者が利用する施設以外の施設を管理する者又は当該施設を使用して催物を開催する者に対する当該施設の使用の制限 その他の措置を講ずることを検討することへの協力の依頼は、第6条第1項の規定により行われた協力の求めとみなす。

(検討)

- 4 県は、この条例の施行後2年以内を目途として、関係法令の改廃の状況、医学医療の進歩の推移、新型コロナウイルス感染症等の発生及びまん延の状況、新型コロナウイルス感染症等の病原体の変異等を勘案しつつ、この条例の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。
- 附 則(令和3年3月25日条例第2号) この条例は、公布の日から施行する。

対応方針 (一例として、緊急事態宣言発令時の対応方針を掲載)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための 長野県の緊急事態措置等

令和2年4月17日

新型コロナウイルス感染症長野県対策本部

本県では、4月7日に7都府県を対象区域とする緊急事態宣言が発令されたことを受けて、感染対策強 化期間を設け、また、長野・松本両圏域に新型コロナウイルス警戒宣言を発令するなど感染防止に全力 を挙げて取り組んでまいりました。

我が国における新型コロナウイルス感染症への対処の全般的方針は

- ・各地域においてクラスター等の封じ込め及び接触機会の低減を図り、感染拡大の速度を抑制する
- ・重症者及び死亡者の発生を最小限に食い止めるべく万全を尽くす
- ・社会・経済機能への影響を最小限にとどめる

ことであり、今般、緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大されたことを受け、全ての都道府県が一体となり改めて対策を強化することが求められています。

特に本県では、感染拡大地域からの人の移動によって感染拡大の傾向が続いており、今後、大型連休において本県への人の移動が起これば、地域内でのまん延が急速に進み、医療が機能不全に陥るおそれがあります。こうした「人の移動による感染拡大」は、本県のみならず、全国的な感染拡大を防ぐ観点から直面する大きなリスクであり、これに対して十分な対策を講じることが、今最も求められているところです。

このことを踏まえ、これまでの取組に加え、本県が緊急事態宣言の対象区域とされている5月6日までの間、次の取組の強化を実施又は要請いたします。

県民・事業者の皆様には、感染拡大地域との往来を自粛することや、人との接触機会を極力減らすこと、医療機関での感染を防ぐこと、感染リスクが高い場所への出入りを避けることなど、これまでも「感染対策強化期間」や「新型コロナウイルス警戒宣言」に伴って様々なお願いをしてまいりました。これらに加えて、さらに厳しいお願いをすることとなりますが、自らの身を守る、そして、大切な方の命を守るため、何卒ご理解とご協力をお願いします。

県民一丸となって、この難局を乗り越えていきましょう。

1 県民の皆様へ(新型インフルエンザ等対策特別措置法第45条第1項)

〔徹底した外出自粛の要請〕

○ 人との接触を8割減らすことを目標に、生活の維持に必要な場合を除き外出しないことを県民及び 県内に滞在している方に要請します。

「家にいる」ことが、大切なご家族やご自身の健康を守る最善の選択肢です。また、ご家族の健康管

理にも留意してください。

生活の維持に必要な場合

医療機関への通院、食料等生活必需品の購入、事業の継続に必要な最小限度での職場への通勤、 健康の維持に必要な散歩等

〔県域をまたいだ移動自粛の要請〕

○ 県域をまたいで移動することは、大型連休期間中を含め、基本的には行わないでください。 また、県外にお住まいの皆様におかれましても、不要不急の帰省や旅行など、県外から本県へお越 しになることは絶対に避けてください。

なお、これまで行ってきた感染防止のための様々なお願いについても、引き続き徹底をしてください。

2 事業者の皆様へ

〔指定公共機関等の事業継続の依頼〕

○ 指定公共機関、指定地方公共機関その他の社会生活の維持のため必要な事業者(インフラ、生活必需物資の供給、金融、物流・運送等)は、まん延期においても業務継続計画(BCP)に基づき事業が継続できるよう、感染防止策の徹底を図ってください。

〔一般の事業所における感染防止策の徹底等の依頼〕

○ 職場への通勤は外出自粛等の要請から除かれますが、上記以外の事業者においては、在宅勤務・テレワーク、時差出勤等を積極的に導入し、対応可能な場合は、職場に出ている職員数が通常より大幅に少なくなるよう努めてください。

また、職場における人の密度を下げ、手洗いの励行、マスクの着用、定期的な換気など感染防止策 を徹底してください。

〔飲食店やスーパーマーケットにおける感染防止策の徹底等の依頼〕

○ 飲食店においては、お客様の間隔を空けるなど感染防止策を強化するとともに、宅配やテイクアウトの導入を積極的に検討してください。また、スーパーマーケットなど不特定の方が利用する店舗においては、レジで並ぶ場合に距離をとるなど、感染防止に配慮をお願いします。

〔施設の使用制限の検討〕

○ 施設の使用制限等については、感染拡大防止の効果や県民生活及び県内経済に対する影響を十分考慮した上、今後、国と協議して検討します。

3 県としての取組

〔学校の休業等〕

○ 県立学校については、全校一斉休業とします。なお、やむを得ず児童生徒を登校させる場合にあっては、

感染拡大防止のための措置をさらに徹底します。市町村に対しても同様の措置をとるよう要請します。

〔県有施設等の休止〕

○ 県外等から利用者を呼び込むおそれがあることから、社会生活を維持するための施設を除き、不特定多数の方が利用する県有施設は、休止します。市町村に対しても、宿泊施設、道の駅、キャンプ場、美術館など誘客のための施設は休止を含めて検討するよう要請します。

〔医療提供体制や検査体制の強化〕

○ 初期診断から検体採取までを一貫して行う場を地域ごとに早急に設置するなど、医療提供体制や検 査体制を迅速に強化します。

〔県の業務体制の改革〕

○ 県庁は、「新型コロナウイルス感染症対策」や「県民の生命・財産への影響が大きい業務」の執行体制を確実に確保した上で、これ以外の業務については、各所属の執務室における従事職員数を通常時の概ね5割減とします。

4 その他

〔適切な購買活動についての依頼〕

○ 物流や交通機関が全面的にストップすることはありませんので、日用品の買い占めなどは行わないでください。

〔人権への配慮についての依頼〕

○ 患者・感染者、医療従事者や、緊急事態宣言が発出された地域等に滞在していた方、県外から長野 県に来られた方などへの、不当な差別や偏見、いじめ等が生じないよう、冷静な行動をお願いします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための 長野県における緊急事態措置等(第2弾)

令和2年4月21日 新型コロナウイルス感染症長野県対策本部

4月17日、本県は、緊急事態宣言が全国に発令されたことを受けて「人の移動による感染拡大」を防止するため、第1弾として、「徹底した外出自粛の要請」、「県域をまたいだ移動自粛の要請」を中心とした措置を実施しました。

しかし、全国の状況を見ると、都市部からの人の移動が地方のクラスターの形成につながる例があと を絶ちません。帰省や旅行、不要不急の県域を越えた移動を止めていただき、感染拡大防止策のさらな る強化をはかることが、本県のまん延防止のためには不可欠です。

このため本県では、次のとおり、緊急事態措置の第2弾として、施設の使用停止(休業)の要請等を 行うことといたしました。

具体的には、他県から人を呼び込む施設や、感染リスクが非常に高く、クラスターの発生のおそれの ある施設に対して要請等を行います。

信州の観光、信州の夜の街をしばらくお休みにして、人との接触を8割減らすことが、自分を守り、 大切な人々を守るとともに、本県の医療と社会を守ることにつながります。患者さんがこれ以上急速に 増えると、救える命が救えなくなってしまいます。まさに今が正念場です。

事業者の皆様には、多大のご負担をいただくこととなり、また県民生活や県内経済にも影響を及ぼす ことになりますが、現時点においては、県民の大切な命を守ることを第一義に考え、このような措置を とることとなりました。

> 県民、事業者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 まん延を食い止めるために皆様のお力をお貸しください。

- 緊急事態措置等を行う区域 県内全域
- 2 緊急事態措置等を行う期間

令和2年4月23日から緊急事態宣言が発令されている期間(5月6日まで) (準備の整った事業者においては、直ちに実施していただくようお願いします。)

- 3 緊急事態措置等の実施内容
- (1) 新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく要請

【遊興施設、運動・遊技施設、劇場等の使用停止又は催物の開催の停止要請】

① 既に他都道府県において多数のクラスターの発生が見られ、又は密集した空間に長時間の滞在を 行うため、クラスターの発生のおそれが認められる下記の施設に対して、施設管理者又は当該施設 におけるイベント主催者に施設の使用停止(休業)又は催物の開催の停止を要請します。

施設の種類	内 訳
遊興施設等	キャバレー、ナイトクラブ、カラオケボックス、ライブハウス等
運動・遊技施設	体育館、スポーツクラブ、マージャン店、パチンコ店、ゲームセンター等
劇場等	劇場、映画館、プラネタリウム 等

【運営する施設に対しては適切な感染防止策の徹底を要請】

② 社会生活の維持に必要な施設及び、①の施設と比較して感染リスクを下げて運営することが可能と考えられる施設に対しては、入場者の整理、発熱者等の施設への入場の防止、手指の消毒、施設の消毒等の適切な感染防止策(法施行令第12条に定める措置)をとるよう協力を要請します。

施設の種類	内 訳
文教施設	小中学校、高校、特別支援学校、幼稚園等
大学、学習塾等	大学、専修学校等の教育施設、自動車教習所、学習塾等
社会福祉施設等	保育所、学童クラブ、介護施設等
医療施設	病院、診療所、薬局等
生活必需物資販売施設	卸売市場、食料品売場、百貨店、ホームセンター、コンビニエンスストア 等
住宅施設	共同住宅、寄宿舎、下宿等
交通機関等	バス、タクシー、鉄道、航空機、物流サービス 等
工場等	工場、作業場等
金融機関・官公署等	銀行、証券会社、保険、官公署等
その他	報道機関、葬儀場、理美容、ごみ処理関係 等

【食事提供施設について営業時間の短縮等を要請】

③ 食事提供施設については、夜間に酒類を提供するなど、運営の方法によっては感染リスクを高めるおそれがありますので、営業時間の短縮と酒類の提供時間の制限(※)を要請します。また、営業時間内においては②の施設と同様に適切な感染防止策をとるよう協力を要請します。

施設の種類	内 訳
食事提供施設	飲食店、料理店、喫茶店等

※夜8時から翌朝5時までの間の営業自粛及び、酒類の提供は夜7時までとすることを要請(宅配、 テイクアウトは除く)。

(2) 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づかない措置

【県外から人を呼び込む観光・宿泊施設等に対して休業等の検討を依頼】

下記の施設は、不特定多数の者が観光等の目的で利用し、他都道府県から人を呼び込むことにつながるため、施設管理者に対して休業を検討するよう協力を依頼します。また、営業を行う場合においては(1)②の施設と同様に適切な感染防止策をとるよう協力を要請します。

施設の種類	内 訳
集会、展示施設 (主として観光客を対象 とする施設)	博物館、美術館、文化ホール、水族館、動物園等
観光・宿泊施設等 (主として観光客を対象 とする施設)	ホテル・旅館(主にビジネス利用の施設を除く)、日帰り温泉施設、ゴルフ場、遊園地 等

(3) 協力金等の支給

(1) ①若しくは③の要請、又は(2)の協力依頼に応じて休業又は営業時間の短縮等を行った事業者に対し、市町村と協調して、「新型コロナウイルス拡大防止協力金」((1) ①及び③関連)又は「新型コロナウイルス拡大防止支援金」((2) 関連)を支給します。

長野県における施設の使用制限等対象施設一覧表

① 遊興施設、運動・遊技施設、劇場等の使用停止又は催物の開催の停止要請

種類	施設	休止要請	備考(注意事項等)
	キャバレー	対象	【要請内容】
	ナイトクラブ	対象	施設の使用停止及び催物の開催の停止を
	ダンスホール	対象	要請(=休業要請)
	スナック	対象	
	バー	対象	
	ダーツバー	対象	
遊興施設等	パブ	対象	
	性風俗店	対象	
	アダルトショップ	対象	
	ネットカフェ	対象	
	漫画喫茶	対象	
	カラオケボックス	対象	
	射的場	対象	
	ライブハウス	対象	
	体育館	対象	【要請内容】
	屋内・屋外水泳場	対象	施設の使用停止及び催物の開催の停止を
	ボウリング場	対象	要請(=休業要請)
	スポーツクラブなどの運動施設	対象	
	マージャン店	対象	
	パチンコ屋	対象	
	ゲームセンターなどの遊技場	対象	
	スケート場	対象	
	柔剣道場	対象	
運動、遊技施設	ホットヨガ、ヨガスタジオ	対象	
	ゴルフ練習場(※1)	対象外	 ※1 屋内施設は、使用停止の要請の対
	バッティング練習場(※1)	対象外	※1 屋内爬設は、使用停止の安崩の別 象とする。
	陸上競技場(※2)	対象外	
	野球場(※2)	対象外	※2 観客席部分については、使用停止
	テニス場 (※2)	対象外	の要請の対象とする。
	サッカー場(※2)	対象外	
	フットサル場(※1、※2)	対象外	
	弓道場(※1)	対象外	
	劇場	対象	【要請内容】
	観覧場	対象	施設の使用停止及び催物の開催の停止を
劇場等	映画館	対象	要請(=休業要請)
	演芸場	対象	
	プラネタリウム	対象	

長野県における施設の使用制限等対象施設一覧表

② 運営する施設に対しては適切な感染防止策の徹底を要請

種類	施設	休止要請	備考(注意事項等)
	学校(大学等を除く)	対象外	【要請内容】
	幼稚園	対象外	適切な感染防止対策の徹底を要請
	小学校	対象外	
	中学校	対象外	
文教施設	義務教育学校	対象外	
入孙旭氏	高等学校	対象外	
	高等専修学校	対象外	
	高等専門学校	対象外	
	中等教育学校	対象外	
	特別支援学校	対象外	
	大学	対象外	【要請内容】
	専修学校(高等専修学校を除く)	対象外	適切な感染防止対策の徹底を要請
	各種学校	対象外	
	自動車教習所	対象外	
	学習塾	対象外	
	日本語学校・外国語学校	対象外]
:学・学習塾等	インターナショナルスクール	対象外	1
	英会話教室	対象外	1
	音楽教室	対象外	1
	囲碁・将棋教室	対象外	1
	生け花・茶道・書道・絵画教室	対象外	1
	そろばん教室	対象外	-
	バレエ教室	対象外	1
	体操教室	対象外	1
	保育所等(幼保連携型認定こども園を含む)	対象外	【無法力次】
	学童クラブ	対象外	】【要請内容】 適切な感染防止対策の徹底を要請
	障害児通所支援事業所	対象外	
	上記以外の児童福祉法関係の施設	対象外	1
· 会福祉施設等	通所介護その他これらに類する通所又は短期間の入所により利用される福祉サービスを提供する施設(通所又は短期間の入所の用に供する部分に限る。)	対象外	
	保健医療サービス提供施設 (通所又は短期間の入所の用に供する部分に限る。)	対象外	
	障害福祉サービス等事業所	対象外	1
	老人福祉法・介護保険法関係の施設	対象外	1
	学校 (大学等を除く)	対象外	1
	婦人保護施設	対象外]
	その他の社会福祉施設	対象外	1
	病院	対象外	【要請内容】
	診療所	対象外	適切な感染防止対策の徹底を要請
	歯科	対象外	1
	薬局	対象外	1
医療施設	鍼灸・マッサージ	対象外	1
	整骨院	対象外	1
	柔道整復	対象外	1
	薬局	対象外	1
	卸売市場	対象外	【画建市宏】
	食料品売り場(移動販売店を含む)	対象外	【要請内容】 適切な感染防止対策の徹底を要請
山江 2) 南北 29	百貨店における生活必需品売り場	対象外	。77.6.6.7.1/11.7.17.7 IIV. C 文明
生活必需物資 販売施設	ホームセンターにおける生活必需品売り場	対象外	-
パヘノロルビロス	ホームセンターにおりる生品必而 ログリ スーパーマーケット	対象外	-

種類	施設	休止要請	備考(注意事項等)
	ショッピングモールにおける生活必需品売り場	対象外	【要請内容】
	ガソリンスタンド	対象外	適切な感染防止対策の徹底を要請
	靴屋	対象外	
生活必需物資 販売施設	衣料品店	対象外	
AA JUNEAA	雑貨屋	対象外	_
	文房具屋	対象外	_
	酒屋	対象外	_
	共同住宅	対象外	【要請内容】
分少长 乳	寄宿舎	対象外	適切な感染防止対策の徹底を要請
住宅施設	下宿	対象外	1
	ウィークリーマンション	対象外	_
	バス	対象外	【要請内容】
	タクシー	対象外	適切な感染防止対策の徹底を要請
	レンタカー	対象外	-
交通機関等	鉄道	対象外	1
	船舶	対象外	1
	航空機	対象外	1
	物流サービス(宅配等)	対象外	1
	工場	対象外	【要請内容】
工場等	作業場	対象外	【安調的台】 適切な感染防止対策の徹底を要請
	銀行	対象外	【要請内容】
	証券会社	対象外	通切な感染防止対策の徹底を要請
	保険代理店	対象外	1
金融機関・	官公署	対象外	1
官公署等	事務所	対象外	1
	消費者金融	対象外	-
	ATM	対象外	-
	メディア	対象外	【要請内容】
	葬儀場・火葬場	対象外	【安請内存】 適切な感染防止対策の徹底を要請
	我湯 (公衆浴場)(※2)	対象外	1
	質屋	対象外	- ※2物価統制令の対象となるもの
	獣医	対象外	-
	ランドリー	対象外	-
	ごみ処理関係	対象外	-
	理髪店	対象外	1
	美容院	対象外	1
	貸倉庫	対象外	1
	郵便局	対象外	1
	貸衣装屋	対象外	-
	不動産屋	対象外	-
	右	対象外	-
その他	ペットホテル	対象外	-
C-2/15	たばこ屋(たばこ専門店)	対象外	-
	たはこ座(たはこ号[*]店) ブライダルショップ	対象外	-
	本屋	対象外	-
	自転車屋	対象外	-
	家電販売店		-
		対象外	-
	園芸用品店 	対象外	-
	修理店(時計、靴、洋服等)	対象外	-
	鍵屋	対象外	-
	100 円ショップ	対象外	-
	駅売店	対象外	-
	家具屋	対象外	-
	自動車販売店、カー用品	対象外	-
	花屋	対象外	-
	クリーニング店	対象外	

長野県における施設の使用制限等対象施設一覧表

③ 食事提供施設について営業時間の短縮等を要請

種類	施設	休止要請	備考(注意事項等)
	飲食店	対象外	【要請内容】 適切な感染防止対策の徹底を要請及び営業
食事提供施設	料理店	対象外	
	喫茶店	対象外	時間の短縮を要請
	和菓子・洋菓子店	対象外	営業時間の短縮については、夜8時から翌朝5時までの 間の営業自粛及び、酒類の提供は夜7時までとすること
	居酒屋	対象外	を要請(宅配・テイクアウトを除く)

県外から人を呼び込む観光・宿泊施設等に対して休業等の検討を依頼

種類	施設	協力依頼	備考(注意事項等)	
	文化会館	対象	【依頼内容】	
	博物館	対象	休業の検討及び適切な感染防止対策の徹底	
	美術館	対象	を依頼	
集会・展示施設	科学館	対象		
(主として観光客を	記念館	対象		
対象とする施設)	水族館	対象		
	動物園	対象		
	植物園	対象		
	テーマパーク	対象	【依頼内容】	
	遊園地	対象	休業の検討及び適切な感染防止対策の徹底	
	ゴルフ場	対象	を依頼	
観光・宿泊施設等	体験施設 (陶芸、ガラス工芸など)	対象		
(主として観光客を 対象とする施設)	日帰り温泉施設	対象		
	ホテル・旅館(主にビジネス利用の施設を 除く)	対象		
	簡易宿所	対象		

▋「新しい生活様式」の発信

安心安全で楽しい旅を



信州版新たな旅のするめ

この度は 信州を旅の目的地に選んでいただきありがとうございます 長野県では、すべての人に信州で気持ちよく過ごしていただくために Withコロナのもとでの旅行で気をつけていただきたいこと 困ったときの相談先を「新たな旅のすゝめ」にまとめました

感染防止の3つの基本

①人と人との距離の確保

- 人と人との間はできるだけ 2m(最低1m)あけよう
- おしゃべりするときはできるだけ真正面を避けよう



②マスクの着用・咳エチケット

- ◆ 人混みではマスクの着用と 咳エチケットを徹底しよう
- 周りに人がいたら電話や おしゃべりするときもマスクを

AN ENTRY

③こまめな手洗い・手指消毒

- 手洗いは30秒かけて 水と石けんでていねいに
- 消毒用アルコールを使った 手指の消毒も効果的



旅マエ - 準備は入念に! -

- 旅行前の2週間は感染症予防を意識し体温や行動歴をメモしておこう
- 体調が悪くなったときの対応を 事前に考えておこう
- 旅行出発日も健康チェックをして 発熱や風邪症状があるようなら 出かけるのはやめよう











県 新型コロナウイルス

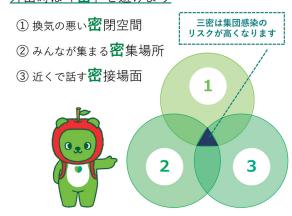
旅ナカ - 楽しみつつ感染予防! -

- おみやげ選びのときなどで 物にさわるのは 必要最低限にしよう
- 混雑を避けて列に並ぶときは前の人と距離をとろう
- お店や施設がとっている<u>感染防止対策</u>を よく聞いて<u>協力しよう</u>
- 旅先の写真といっしょに 行動歴をメモしておこう



三密の回避

外出時は「密」を避けよう



旅アト - フォローまでしっかりと -

● 帰ってから2週間程度は健康チェックを続けよう

旅行者が感染防止対策を実施している証しになるカードです 裏面にチェックして本紙から切り取り 旅にご持参ください



信州版「新たな旅のすゝめ」チラシ(令和2年7月17日公表)



信州の安心なお店 応援キャンペーン

たな会食"のすゝめ

地域のお店での会食は、①職場の同僚や仲間とのコミュニケーションの場 ②家族のお祝いや思い出の場 ③地域コミュニティの絆を深める場 ④美味しい料理と心温まるサービスに癒されたり、ストレス発散できる場など、 私たちの社会生活や日常生活に潤いをもたらす不可欠なものです。

長野県では、すべての人に安心して飲食を楽しんでいただくため、会食の際に気をつけていただきたいことを 「"新たな会食"のすゝめ」にまとめました。お一人で利用される場合も、実践してみてください。

「新しい日常」にマッチした会食スタイルをすすめ、地域でがんばるお店を応援しましょう!

感染防止の3つの基本

①人と人との距離の確保

- 人と人との間は1m以上 あけよう
- おしゃべりするときは飛沫防止 パネル越しか、できるだけ真正面は避けよう

②マスクの着用・咳エチケット

- 会食前後のマスクの着用と 咳エチケットを徹底しよう
- 周囲の状況に応じて 適時マスクを活用しよう



③こまめな手洗い・手指消毒

- 食事の前後は、手洗い・ 手指消毒を徹底しよう
- 消毒用アルコールを使った 手指の消毒も効果的



三密の回避

外出時は「瓷」を避けよう

①換気の悪い 密閉空間

②みんなが集まる 密集場所

③近くで話す 🆀 接場面



- お役立ちサイト -







県 新型コロナウイルス 「新型コロナ対策推進宣言」



「信州のがんばるお店店 援プロジェクト」サイト

食マエ ~ 準備は入念に! ~

- 開催時期や参加人数は適切か考えよう!
- ●「新型コロナ対策推進宣言」など対策の取れている店を 選ぼう!
- ●メンバーの体調や行動履歴(県外出張や感染者との 接触など)を確認しよう! 不安な場合は参加しない、させない
- ●長時間の利用とならないよう、あらかじめ利用時間や メニューを、メンバーと決めておこう!
- ●地域の感染状況や対策の内容を確認しておこう!

食ナカ ~ 感染予防をして楽しもう! ~

- ●入店時にメンバーの体調を改めて確認しよう!
- お店の安全対策や従業員の指示に従おう!
- ●基本的な感染防止対策を守ろう!(手洗い、消毒など)
- ●出来るだけ個室を選んだり、他のグループとの間隔を あけよう!
- ●お酌や回し飲み、箸などの使いまわしはやめよう!

食アト ~ フォローまでしっかりと ~

- 帰宅後、手洗い、うがい、入浴、着替えをしよう!
- ■1週間程度は、メンバー間で健康チェックをしよう!

以下のWebサイトを参考に、地域でがんばるお店を 応援しましょう。



長 野 県

信州版「新たな会食のすゝめ」チラシ(令和3年2月22日公表)

一人ひとりが 感染のリスクを減 地域のコミュニテ 本県の医療と経 守りましょう			分の1県月 を √ チェックしては	6 6	
(HU) (B)(C)	この原則をもとに 自己点検をきっか	けに、様々な生活の場面でとつした	の「チェック表」で点検してみましょう ら感染が防げるのか一人ひとりが ん。●10分の1 Jeun-ceelesをといった。●10分の1 Jeun-ceelesをといった。	か考え、美践しましょつ!	
長野県PRキャラクター 「アルクマ」 ◎長野県アルクマ	ご自分の実践レベル (現状)	新型コロナ以前の日常	新たな生活様式に向けての まだ1歩目	新型コロナを乗り越える 新しい日常	
ご自分の行動に最も 近いいずれか一つに	リスク評価(1つにチェック)	10リスク/1項目	5リスク/1項目	1リスク/1項目	
☑ してください。	1 手洗い・手指 消毒	●手が汚れた時にしか手を 洗わない。 ●食事前やトイレ後にたまに 忘れてしまう。	●外出から帰ったら、正しい方法で手洗い。 ●消毒液が置いてある場所では、 手指消毒する。	→ 入退室など場面が変わる際や、商品や 手すり、マスクに触る前後にこまめに手洗い・ 手指を消毒。 消毒液や除菌シートを携帯し、 こまめに手指消毒する。	
Λ	2 マスク	■風邪の時や、防寒のためにつける。	●咳エチケットのためにつける。 ●人と会う時には必ず、感染予防 としてつける。	●鼻からあごまでを覆うように正しくつける。●はずす時は、ひも部分を持ち本体に 触れないよう注意。	
甘木的	密閉・密集 密接	■屋内イベント(行事などのあつまり)は、 大勢で元気よく声を出して盛り上がる。	■屋内イベントはいつもの半分の人数で。 ■屋外で集まる時もマスクをして。	●屋内イベントはいつもの半分の人数で 短時間に。 ●屋外でもマスクをして密集・密接しない。	
基本的 対策	4 人と人との 距離	□ ■間隔を開けすぎずに並ぶ ことがマナー。	●できる時は、できるだけ接近しない ように注意。 ●息がかからない、飛沫が飛ばないよう注意。	□ ●最低1m(できるだけ2m) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
	5 体調と行動	●少し体調が悪くても、 無理をして外出してしまう。 ●体温を測らない。 ●なかなかお医者さんに行かない。	●風邪かなと思ったら、 軽い症状でも外出しない。 ●発熱や症状が続く場合は、 お医者さんに行く。	●日々体温や体調を記録し、体調変化の早期 発見に努める。●体調変化がある場合は、 家庭内でも空間を分ける。●風邪症状の 場合は事前に連絡してかかりつけ医等を受診。	
小計(A) (a1+a	2+a3> /50	☑ の数を ×10点= ✓ ₅₀ …a1	▽ の数を 記入▶ × 5 点= ▽ ₂₅ ··· a2	☑ の数を 記入▶ × 1 点= ✓ ₅ ··· a3	
日頃の行動に	リスク評価(1つにチェック)	5リスク/1項目	3リスク/1項目	1リスク/1項目	
該当しない場合は 「をせずに、 の点として計算。	家庭内での 1 食事・団らん 洗面所	●外出からの帰宅後は、 手洗いしてから、 家族と一緒に食事。 ●タオルやコップを家族で共用。	●帰宅後は手洗い・うがいと着替えをして、 家族で一緒に食事。 ●感染の疑いがある同居の家族や体調が 悪い家族とは、タオルやコップを別に。	●帰宅後は手洗い・うがいをし、シャワーを 浴び、着替えてから家族と一緒に食事。 ●タオルやコップは共用せず、 各自のものを使用。	
	普段顔を ② 合わせない親族 友人との交流	●正月、GW、夏休みなどに 会食や宿泊、レジャーを 楽しむ。	●各自の体調に異常がないことを確認し、 できる限り短い時間で面会。 ●会食は避ける。	□●オンラインを活用。	
	家の環境 (換気·加湿)	●ガスコンロ使用時のほか、 気になる時に換気。 ● 冬期など乾燥していると感じた時に 加湿する。	●キッチン、浴室、トイレ などで常時換気を行う。	●人が集まっている時には30分に一度、 空気を入れ替える。 ●湿度を定期的に確認しながら、 40%以上に保つ。	
D	4 店舗選び	●感染対策などは気にせず、お店を選ぶ。	●とりあえず「新型コロナ対策推進宣言」を しているお店を選ぶ。	●「新型コロナ対策推進宣言」を しているお店で、感染対策の 内容を確認した上で選ぶ。	
様々な 暮らしの	5 商品探し	●気になる商品については手に 取り、値段や内容を確認したり、 試着したりする。	●あらかじめ候補の商品を絞り込んでから、 値段や内容、サイズなどを確認。	あらかじめ買う商品を決めておき、短時間で済ませる。通信販売なども活用。	
場面での	6 外食時の食べ方	●大皿料理を取り分けながら皆で食べる。 ●ビュッフェでいろいろな料理を楽しむ。	●料理を取り分ける際は、 マスクや手指消毒をする。	●あらかじめ各自に取り分けられた料理を 選ぶ。●お酌し合わない。	
対策	飲酒を伴う会食 (職場・同級会)	●大人数が参加して、長時間行う。 ●親しい仲間で会話も盛り上がり 2次会、3次会まで。	●日頃から一緒にいる少人数の仲間だけで。 一大声を出さず、飲みすぎに注意して、 長時間行わない。 ●風邪症状がある場合は参加しない。	事前に体調と行動を記録し、体に変調がある場合は参加しない、させない。会話時は、ハンカチなどで口を覆うかマスクをつける。	
	■ 会計の方法	□ ●ほとんどの場面で 現金支払い。	● 釣銭などのやりとりが、 少なくなるように工夫。 ● 小銭や紙幣に触れた後は手指を消毒。	□ ●クレジットカードや電子マネーを 使用して接触機会を減らす。	
	♀ 旅 行	●名所、祭り、アクティビティや繁華街など、 不特定多数の人が集まる場所を訪問。	●「旅のエチケット」「信州版 新たな旅のす>め」 に沿った対応を行い、感染防止対策が 行われている施設を選んで旅行。	●できるだけ人の少ない時期・時間帯を選び、 少人数で観光地の混雑を避ける旅行。	
	自動車 10 公共交通機関 の利用	●動動車では、エアコンの効率を上げる ために「内気循環」に設定。 ●換気をしない、混雑した飛行機・電車・ での移動。	●自動車では「外気導入換気」に設定。 ○公共交通機関は、 できるだけ混まない 時間・方法を選んで移動。	●自動車では「外気導入換気」に加え、 適度に「窓開け換気」を実施。 ●外出や移動の必要性を検討し、 リモートなどの手段も活用。	
小計(B) (b1+b	2+b3> /50	▼ の数を 記入▶ ×5点=	▼ の数を 記入▶ ×3点= /30 ··· b2	▼ の数を 記入▶ ×1点=	
	 心構えポイント こ自分に当てはまるものを 1つ選んでください。 自分は感染しないだろう。 感染しても 大丈夫だ。				
		あなたの リスク ◀ 30	0~31リスク まだまだ対策が必要です! 0~11リスク もう少しです! 0リスク以下 その調子です!	「新型コロナを乗り越える新しい日常」を目指して、 更に対策に取り組みましょう! いろいろな場面で対策ができるようにして、	
				「新しい日常」を楽しみましょう!	

「感染リスク10分の1県民運動」リスク点検表(令和3年2月公表) 表面



「感染リスク10分の1県民運動」リスク点検表 裏面

新型コロナウイルス感染症への対応年表

月	県の動き	国内外の動き					
	令和2年(2020)						
1	17日 第1回庁内連絡会議 24日 第2回庁内連絡会議 29日 要綱に基づく新型コロナウイルス感染症対策本部設置 第1回要綱対策本部会議 新型コロナに関する専用電話相談窓口設置 県多文化共生相談センターが24時間対応開始(1か月程度) 30日 経営・雇用に関する相談窓口設置 31日 第2回要綱対策本部会議 県公式HPに新型コロナに関するコーナー開設 県民及び旅行者向け知事メッセージ発出	1日 原因不明の肺炎発生が報告されている中国 武漢市で海鮮卸売市場を閉鎖 8日 WHOが武漢の肺炎について「新型ウイル スの可能性否定できない」 15日 国内で初の感染を確認 30日 WHO「国際的な緊急事態」を宣言 政府対策本部設置を閣議決定 第1回政府対策本部会議(R5/5/8に廃止さ れるまで104回開催)					
2	3日 環境保全研究所での検査体制整備(検査可能数:16検体) 4日 帰国者・接触者外来を計11か所設置 5日 観光事業者、交通事業者等の予防対策徹底のための緊急対策会議 6日 新型コロナウイルス感染症有症状者相談窓口に名称変更 10日 マスク、消毒薬等の安定供給のための医療物資等供給対策会議 12日 クルーズ船の患者を県内感染症指定医療機関で受入開始 14日 第3回要綱対策本部会議 20日 参議院内閣委員会への新型コロナ対策に関する緊急要望 25日 県内感染者初確認 第4回要綱対策本部会議(今後の対応方針決定) 26日 第1回長野県新型コロナウイルス感染症対策専門家懇談会 28日 知事・教育長メッセージ「保護者の皆様へのお願い」	1日 新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令施行 3日 乗客に感染が確認されたクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」が横浜港に入港 13日 新型コロナに関する緊急対応策決定国内で初めて死者を確認 16日 第1回新型コロナウイルス感染症対策専門家会議(R2/7/3に廃止されるまで17回開催) 21日 国内の感染者100例を超える35日 新型コロナ対策の基本方針決定26日 首相による大規模イベントの開催自粛要請27日 国内の感染者200例を超える28日 学校の臨時休業要請国の基本的対処方針公表北海道で法によらない独自の緊急事態宣言発令し週末の外出自粛を要請					
3	2日 県立学校の一斉臨時休業開始(春季休業の開始まで) 信州大学医学部附属病院に検査委託開始(検査可能数:20検体) 社会福祉施設等利用者向け相談窓口設置 国のセーフティネット保証4号発動を踏まえた県制度資金の 拡充 3日 新型コロナ対策に関わる学校関係相談窓口設置 教育長メッセージ「児童生徒のみなさんへ臨時休業中の過ごし 方について」 4日 第2回県専門家懇談会 6日 県民向け知事メッセージ 「新型コロナウイルス感染症の拡大を 防ぐお願い」 新型コロナに係る経済金融対策緊急会議開催 長野県旅館ホテル組合会との意見交換会 9日 日本旅行業協会長野支部との意見交換会 11日 知事から県議会へ協力要請 第3回県専門家懇談会 12日 第5回要綱対策本部会議 連合長野との意見交換 知事と市長会、町村会との意見交換会 13日 危機管理部危機管理防災課に職員兼務対応開始(6人) 19日 感染拡大防止策及び医療提供体制整備等の予算を専決処分 帰国者・接触者外来を11か所から計28か所に変更 入院患者227床の受入体制を整備 21日 第4回県専門家懇談会 23日 第6回要綱対策本部会議 25日 長野県医師会との懇談会を初開催 県内経済団体との意見交換会 26日 特措法に基づく新型コロナウイルス感染症長野県対策本部設置 第5回県専門家懇談会 26日 特措法に基づく新型コロナウイルス感染症長野県対策本部設置 第5回県専門家懇談会	3日 国内の感染者300例を超える 6日 国内の感染者400例を超える 8日 国内の感染者500例を超える 9日 国専門家会議(「3条件重なりを避けて」と呼びかけ) 10日 新型コロナに関する緊急対応策(第2弾)を決定 14日 改正新型インフルエンザ等対策特別措置法施行(新型コロナを対象) 20日 国内の感染者1,000例を超える24日東京五輪・パラリンピックが1年程度延期に25日東京都が「感染爆発重大局面」とし不要不急の外出自粛要請を発表26日特措法に基づく政府対策本部設置 29日 志村けんさん、新型コロナによる肺炎で死去					

月		県の動き		国内外の動き
3		第1回長野県議会新型コロナウイルス感染症対策連絡本部会議 第2回県対策本部会議	30⊟	国内の感染者2,000例を超える
	1⊟	長野県新型コロナウイルス感染症患者受入調整本部設置		
	2⊟	第1回県患者受入調整本部会議 第6回県専門家懇談会		
	3⊟	第3回県対策本部会議		
		危機管理部消防課に新型コロナウイルス感染症対策室設置		
	70	「発生段階の区分」運用を開始 第7回県専門家懇談会	70	東京都など7都府県に緊急事態宣言を発出
	/ 🗆	知事と市長会、町村会との意見交換会	′ 🗆	スポース とうまま は 1 日本
	8⊟	第4回県対策本部会議	8⊟	国内の感染者5,000例を超える
	aп	県外を対象とする緊急事態宣言を受けた知事メッセージ 感染対策強化期間(~22日)		
	70	第2回県議会連絡本部会議		
		県立学校の一斉休業を再び開始(~24日)		
		繁華街の接客を伴う飲食店等への外出自粛を知事が呼びかけ 第5回県対策本部会議		
		発生段階の区分見直し		
	15⊟	第1回生活経済対策有識者懇談会		
	16⊟	第8回県専門家懇談会 長野県が緊急事態宣言の対象区域に	16⊟	緊急事態宣言対象区域を全国に拡大
4	.00	県立学校の一斉臨時休業の期間を延長(~5/6)		東京都など13都道府県を特定警戒都道府県
	17⊟	長野県の緊急事態措置の実施(~5/14)	170	に指定
		県有施設の臨時休館(~5/31) 第6回県対策本部会議	178	国内の感染者10,000例を超える
		第7回県対策本部会議		
	22⊟	第3回県議会連絡本部会議 佐部の使用原理 (大学) 西語の担談窓口関係 (ス・22)時)		
	23⊟	施設の使用停止(休業)要請の相談窓口開設(7~22時) 施設の使用停止等の要請(~5/6)		
		第9回県専門家懇談会		
		患者情報公表時の居住地を市町村名に変更 「信州の観光はお休み中」キャンペーン開始		
		日本創生のための将来世代応援知事同盟緊急共同メッセージ		
		中央日本四県知事共同宣言		
		夜の街パトロール開始 第1回(~5/1、地方部) 県議会臨時会で医療体制の整備及び県内経済・県民生活の下支		
		えに係る補正予算を議決		
	200	外来・検査センターを順次設置 開中日間検査機関に検査系式関が、/検査可能器は、0.0.1.6/th)		
	30⊟	県内民間検査機関に検査委託開始(検査可能数:88検体) 第2回生活経済対策有識者懇談会		
		第10回県専門家懇談会		
	1 🛮	第8回県対策本部会議 知事と市長会、町村会との意見交換会	3⊟	国内の感染者15,000例を超える
	5⊟	新型コロナウイルスお困りごと相談センター設置	4⊟	全都道府県を対象にした緊急事態宣言を
		第9回県対策本部会議		5/31まで延長
		第11回県専門家懇談会 知事と市長会、町村会との意見交換会		
	7⊟	施設の使用停止要請等の一部緩和		
		「県・市町村連携 新型コロナウイルス感染拡大防止協力金等」申		
	8⊟	請受付開始 夜の街パトロール開始 第2回(~15日、地方部)		
	11⊟	県外民間検査機関に検査委託開始		
5	13⊟	長野県新型コロナ対策産業支援・再生本部会議(1回目) 第4回県議会連絡本部会議		
	14⊟	第4世宗譲云建裕本部云譲 本県における緊急事態措置の終了	14⊟	長野県を含む39県が緊急事態宣言解除
	4	第12回県専門家懇談会		
	15日	「発生段階の区分」を改め「感染警戒レベル」新設 STAY信州地域支えあいキャンペーン開始		
		重症患者を受け入れる病床を拡充		
		第10回県対策本部会議		
	16⊟	知事と市長会、町村会との意見交換会 県立学校で分散登校を開始		
	19⊟	第5回県議会連絡本部会議		夏の全国高校野球戦後初の中止決定
	21⊟	第13回県専門家懇談会	21⊟	大阪府、京都府、兵庫県の緊急事態宣言解除

月		県の動き		国内外の動き
	22日	感染警戒レベル見直し(数値基準導入等)		
		第11回県対策本部会議		
	_	県立学校で授業を行う分散登校を開始	25⊟	首都圏、北海道の緊急事態宣言解除(全国
		第14回県専門家懇談会		解除)
_	20日	長野県新型コロナウイルス感染症等対策条例 (仮称) の骨子公表、パブリックコメント開始 (~6/10)		
5		知事と市長会、町村会との意見交換会		
	29日	観光振興、新しい生活様式への移行支援等の予算を専決処分		
		第12回県対策本部会議		
		産業支援・再生本部会議(2回目) 第3回生活経済対策有識者懇談会		
		第3回至/7程/対象有職有懲該会 「信州版 新たな日常のすゝめ」発表		
	1⊟	県立学校で通常登校開始		
		社会経済活動再開に向けたロードマップに基づく「活動準備・始		
		動期」開始		
	20	長野県民向けふっこう割発売・利用開始 知事と市長会、町村会との意見交換会	20	東京都が初めて「東京アラート」発令
	_	知事と山小屋代表者との意見交換会	20	米京都が初めて「米京アラート」光市
6		第15回県専門家懇談会		
6	5⊟	各都道府県の感染状況の共有と感染状況に応じた注意喚起を		
	11 🗆	開始	120	「左の体」即方の効会はたいの当界下印に立っ
		第16回県専門家懇談会 第17回県専門家懇談会	13日	「夜の街」関連の飲食店などの営業再開に向けたガイドラインを公表
		第13回県対策本部会議	19⊟	「接触確認アプリ」の運用開始
		社会経済活動再開に向けたロードマップに基づく「県内需要拡		世界の感染者1,000万人を超える
		大・交流展開期」開始	29⊟	世界の死者50万人を超える
		電話相談の一部を民間事業者に委託開始 第18回県専門家懇談会		
	_	6月定例会で医療・福祉提供体制のさらなる強化、県内経済の再	3⊟	政府が新型インフルエンザ等対策有識者懇
		生・暮らしへの支援、「新しい生活様式」への移行支援などに重		談会に「新型コロナウイルス感染症対策分
		点を置いた補正予算を議決		科会」を設置
		第4回生活経済対策有識者懇談会 第19回県専門家懇談会	6⊟	第1回分科会
		第19回宗等门家窓設会 「長野県新型コロナウイルス感染症等対策条例」公布・施行		
	, .	第14回県対策本部会議	13⊟	WHO「多くの国が誤った方向に」事態悪
7		第6回県議会連絡本部会議		化を警告
'		第20回県専門家懇談会		
	100	「Go To トラベル事業」に係る緊急要請 第15回県対策本部会議		
	17⊟	「信州版 新たな旅のす〉め」発表	22⊟	Go To トラベル事業開始(東京除く)
	27日	入院患者の受入病床を350床に拡大	_	WHO「パンデミックは加速し続けている」
	29日	第16回県対策本部会議	28⊟	国内の死者1,000人を超える(クルーズ船
		第5回生活経済対策有識者懇談会 知事と市長会、町村会との意見交換会	29日	を除く) 国内の1日あたり新規感染者が初の1,000
	30⊟	第21回県専門家懇談会	270	人超え
		第17回県対策本部会議		
		健康福祉部に感染症対策課を設置		
	3⊟	クラスター対策チーム設置 ガイドライン周知・推進チーム設置		
		「シトラスリボンプロジェクト」に県として賛同表明		
		第22回県専門家懇談会		
		第7回県議会連絡本部会議		
	4⊟	第18回県対策本部会議		
		感染警戒レベル見直し(全県のレベルを6段階に変更) 全ての都道府県について往来する場合は慎重な行動を呼びかけ	5 FI	分科会の専門家が「お盆休みにおける帰省
8	6⊟	新型コロナウイルス感染症対策に係る国への緊急要請(県境を		等のあり方について」政府に提言
		またぐ移動、Go To トラベル事業など)		
		第23回県専門家懇談会		
		新型コロナ関連人権対策チームの設置 第19回県対策本部会議		
		第24回県専門家懇談会		
		第20回県対策本部会議		
	26⊟	誹謗中傷等被害相談窓□開設		
		第25回県専門家懇談会		

月				国内外の動き
	270	第6回生活経済対策有識者懇談会		
	2/ 🗆	知事と市長会、町村会との意見交換会		
8	28⊟	上田圏域に全県で初の「新型コロナウイルス特別警報(感染警	28⊟	政府対策本部会議(「新型コロナウイルス感
		戒レベル4)」発出		染症に関する今後の取組」を発表)
		第21回県対策本部会議		
		第8回県議会連絡本部会議		
		第26回県専門家懇談会 上田市中心街の接待を伴う飲食店等の従業員にPCR検査を実施		
	3 🗆	エロリ中心間の技術を行う飲食店等の促来員にPCR便量を実施 (~5日)		
	4⊟	感染拡大に対応し、商店街等や店舗名を公表した事業者支援の		
		予算を専決処分		
		産業支援・再生本部会議(3回目)		
		第27回県専門家懇談会		
		東信地域に宿泊療養施設を開設		
9		第22回県対策本部会議 観光戦略推進本部会議 「Afterコロナ時代を見据えた観光振興		
	.50	方針」策定		
	16⊟	第28回県専門家懇談会	16⊟	安倍内閣が総辞職、菅内閣が発足
		第29回県専門家懇談会		
	25⊟	新型コロナウイルスに伴う誹謗中傷等からみんなを守る共同宣		
		言(「コロナは思いやりと支えあいで乗り越える "あかりをともそう" キャンペーン」 開始)		
		第7回生活経済対策有識者懇談会		
		知事と市長会、町村会との意見交換会		
		第23回県対策本部会議		
		第9回県議会連絡本部会議	1⊟	Go To トラベル事業に東京追加
	8日	県・市町村・観光事業者による「信州の旅を安全・安心にお楽し みいただくための共同アピール 実施		Go To Eat事業開始
		県・市町村・関係団体との「Withコロナの状況における社会経		
		済活動の活性化に向けた申し合わせ」実施		
		第30回県専門家懇談会		
10	9⊟	9月定例会で検査・医療提供体制等のさらなる強化、信州観光の		
		活性化、県内経済の再生・雇用対策の充実、人や企業の「信州回帰」の促進、情報発信の強化などに重点を置いた補正予算を議決		
	14⊟	第31回県専門家懇談会		
		第32回県専門家懇談会		
	_	「診療・検査医療機関」を491か所指定		
		第33回県専門家懇談会		
	_	第34回県専門家懇談会 第35回県専門家懇談会		
		感染警戒レベル見直し(圏域のレベルを6段階に変更、人数要件		
		の追加等)		
	17⊟	インフルエンザ流行期に備え、かかりつけ医に直接相談・受診す		
11	40.	る体制に移行、「受診・相談センター」を保健所に整備		
11	19⊟	第8回生活経済対策有識者懇談会 第36回県専門家懇談会	201	第16回分科会([Go To キャンペーン] 見
	24⊟	第24回県対策本部会議	200	第16回が科芸(IGO 10 キャンペーン」見 直しを政府に求める提言)
	_	第37回県専門家懇談会		
	26⊟	長野市内の接待を伴う飲食店等の従業員にPCR検査(〜30日)		
	27日	知事と市長会、町村会との意見交換会		
	3 🗆	第10回県議会連絡本部会議 第38回県専門家懇談会	2 🗆	イギリス政府がファイザー社ワクチン承認
		第30回宗等门家窓設立 ココロのワクチンプロジェクト展開開始		」 こうヘ英四のファイタ Tエフノナン外部
		中野市・山ノ内町で対策集中期間(~23日)	7日	大阪府が看護師の不足により自衛隊に災害
		第39回県専門家懇談会		派遣要請
	11⊟	山ノ内町の接待を伴う飲食店等の従業員にPCR検査	I	イギリスでワクチン接種開始
12		11月定例会で医療提供体制の確保や事業者支援、信州回帰の促進、新しい生活様式の定着等に重点を置いた補正予算を議決		改正予防接種法施行 アメリカFDAがファイザー社ワクチン緊急
12	12⊟	世、利しい生活様式の足層等に重点を置いた補正で昇を譲入中信地域に宿泊療養施設を開設	' '	使用許可
		山ノ内町の高齢者施設等の従業員にPCR検査(~15日)		
		第40回県専門家懇談会	14⊟	アメリカでファイザー社ワクチン接種開始
	17日	産業支援・再生本部会議(4回目)		
	12□	山ノ内町の一部地区の飲食店等に時短要請(~23日) 知事と市長会、町村会との意見交換会	18□	日本でファイザー社ワクチン承認申請
	10 🗆	和尹と川文云、町代云との思兄父揆云	100	ロ中でファイリー社フノナノ外心中間

月				国内外の動き
7.3	24口	第41回県専門家懇談会	18□	アメリカFDAがモデルナ社ワクチン緊急使
		北信地域に宿泊療養施設開設	100	用許可
12		感染対策強化期間(~1/11)	25⊟	国内で変異株を初確認
		第25回県対策本部会	28⊟	Go To トラベル事業全国一時停止
				外国人の新規入国原則停止
		令和3年(2021)		
	6⊟	小諸市がレベル5に		1切21日1-150名末松中一(207)
	Ω 🗆	第42回県専門家懇談会 感染警戒レベル見直し・医療アラート新設	/ 📙	1都3県に緊急事態宣言(~2/7)
	0	医療警報発出		
		松本市がレベル5に		
		特定都道府県(緊急事態宣言が発出された1都3県)への訪問は		
		基本的に行わないようお願いすることに変更		
		小諸市の一部地区の飲食店等に時短要請(〜21日) 第26回県対策本部会議		
	11⊟	第20回宗列泉本部会議 佐久市、軽井沢町、御代田町がレベル5に		
		患者受入医療機関向け知事メッセージ「さらなる病床確保のお		
		願い」		
1	12.	第43回県専門家懇談会	120	7広目を取ら車能ウモの社会ではに、空間
1	_	第11回県議会連絡本部会議 医療非常事態宣言を初めて発出		7府県を緊急事態宣言の対象区域に追加 外国人の入国を全面的に制限
	174	松本市の高齢者施設等の従業員にPCR検査(~19日)	⊔	
		第27回県対策本部会議		
		知事と市長会、町村会との意見交換会	15⊟	国内で新型コロナ初確認から1年
		飯田市がレベル5に 飯田市の一部地区の飲食店等に時短要請(~31日)		
	100			
	20⊟	白馬村がレベル5に		
		第44回県専門家懇談会		
		松本市、白馬村の一部地区の飲食店等に時短要請(~2/4)	270	₩田の成功 老 1度↓た切らて
		健康福祉部感染症対策課にワクチン接種体制整備室を設置 第45回県専門家懇談会	2/0	世界の感染者1億人を超える
		時短要請等の影響を受ける事業者支援等の予算を専決処分		
	3⊟	医療非常事態宣言解除		
		入院患者の受入病床を434床に拡大 新型コロナウイルス感染症長野県対策本部ワクチンチーム設置		
		新空コログライルス窓朱征及到宗列泉本部フラブラブーム設置第28回県対策本部会議		
	4⊟	新型コロナ入院患者の転出・転院の目安作成		
		第46回県専門家懇談会		
	_	変異株(アルファ株)の県内初発事例発生	13⊟	改正感染症法、特措法施行(まん延防止等
	10日	新型コロナワクチン接種体制整備連絡会議設置 第47回県専門家懇談会	14日	重点措置の追加等) ファイザー社ワクチン国内初の正式承認
	15⊟	南信地域に宿泊療養施設開設	'	
2		第9回生活経済対策有識者懇談会		
		産業支援・再生本部会議(5回目)	17⊟	国内でワクチン先行接種開始
	10 🗆	知事と市長会、町村会との意見交換会 環境保全研究所でアルファ株のスクリーニング検査(N501Y変		
	100	環境保主明元別でアルファ林のスプラーニンフ検査(NSOTTを 異株PCR検査)開始		
		信州上田医療センターで6人のワクチン先行接種実施		
		第48回県専門家懇談会		
	220	第1回新型コロナウイルスワクチン接種体制整備連絡会議		
	22日	第29回県対策本部会議 年度末・年度始めを迎えるにあたっての知事メッセージ		
		「信州版 新たな会食のすゝめ」公表		
		「感染リスク10分の1県民運動」開始		
	4⊟	第49回県専門家懇談会		
		長野県新型コロナウイルスワクチン接種アドバイザーチーム設 置		
	5 円	旦 医療従事者対象のワクチン優先接種開始		
3	11⊟	第50回県専門家懇談会		
		第51回県専門家懇談会		
	18⊟	ワクチン接種相談センター (コールセンター) 開設	18⊟	東京都で時短要請に応じない飲食店に全国 で初めて改正特措法に基づく命令を実施
		知事と市長会、町村会との意見交換会		CMのC以上付指法に基フへ可可を夫肔

月				国内外の動き
	20日	感染対策強化期間(~4/9)		
		第30回県対策本部会議	21日	4都県の緊急事態宣言解除 (全国解除)
3		第52回県専門家懇談会		
		国土交通相と観光関係者との意見交換		
	29⊟	長野市がレベル5に		
		知事と市長会、町村会との意見交換会		
	2⊟	長野市の一部地区の飲食店等に時短要請(~15日)		
		第53回県専門家懇談会	5⊟	大阪府、兵庫県、宮城県にまん延防止等重
	8⊟	医療警報発出		点措置を全国で初めて適用
		長野圏域がレベル5に		
		生活にお困りの方や時短要請等の影響を受ける事業者を支援するスタールの		
		る予算を専決処分 第31回県対策本部会議		
		第54回県専門家懇談会		
	9日	知事と市長会、町村会との意見交換会		
		高齢者向けワクチン接種開始(北相木村)	12⊟	東京都、京都府、沖縄県にまん延防止等重
		第55回県専門家懇談会		点措置適用
	16⊟	諏訪圏域がレベル5に		
		第12回県議会連絡本部会議		
4	19⊟	感染対策強化期間(~5/9)		
		ゴールデンウイークを迎えるにあたっての知事メッセージ		
		信州の安心なお店応援隊による集中巡回開始	20⊟	4県にまん延防止等重点措置適用
	21⊟	諏訪市、茅野市の飲食店等に時短要請(~5/5)		国内で初めてデルタ株確認
		原村の飲食店等に時短要請(~29日)	25 🗆	4都府県に緊急事態宣言発出
	270	第56回県専門家懇談会 知事と市長会、町村会との意見交換会	25	4旬的宗に系忌事忠旦言光山 愛媛県にまん延防止等重点措置適用
		知事から医療機関に向けてさらなる病床確保と医療提供体制整		を放示によん <u>に</u> 的正守里点相自旭用
	200	備を依頼		
		感染警戒レベル見直し(まん延防止等重点措置の公示があった		
		場合の取扱い)		
		第32回県対策本部会議		
	30⊟	知事とワクチン接種アドバイザーチームによる共同会見		
	40-	第57回県専門家懇談会		
	10⊟	県内と全国の感染状況等を踏まえ医療警報(4/8発出)の内容改	/出	宮城県が全国で初めてまん延防止等重点措 置で飲食店に命令を実施
		定 ワクチン接種相談センターを24時間体制に	٥۵	道で飲食店に叩って美施 北海道、岐阜県、三重県にまん延防止等重
	12口	第58回県専門家懇談会	90	北海道、戦争宗、二重宗によれ延防正寺里 点措置適用
		知事と市長会、町村会との意見交換会	12FI	愛知県、福岡県に緊急事態宣言発出
		第59回県専門家懇談会		北海道、岡山県、広島県に緊急事態宣言発
	20⊟	伊那市・駒ヶ根市・箕輪町・南箕輪村・宮田村がレベル5に		出
		時短要請等の影響を受ける事業者支援等の予算を専決処分		群馬県、石川県、熊本県にまん延防止等重
		第33回県対策本部会議		点措置適用
5	23⊟	伊那市、駒ヶ根市、箕輪町、南箕輪村、宮田村の飲食店等に時短	17⊟	東京都及び大阪府に設置する国のワクチン
	26 🗆	要請 (~6/5)	24 -	大規模接種の予約受付開始
		第60回県専門家懇談会	Z1H	モデルナ社・アストラゼネカ社のワクチン
	2/ 🗆	知事と市長会、町村会との意見交換会 ワクチン接種に係る人材募集に関する知事と県医師会、県歯科		を正式承認
		アンテン接種に保る人材券集に関する知事と県医師云、県圏科 医師会、県薬剤師会、県看護協会の共同会見	23口	沖縄県に緊急事態宣言発出
	28⊟	変異株(デルタ株)の県内初発事例発生	_	国の大規模接種センター接種開始
		河野ワクチン相へ知事、市長会、町村会から緊急要望		
		長野県ワクチン接種支援チームの応募受付開始		
	31⊟	入院患者の受入病床を490床に拡大		
		第34回県対策本部会議		
		第61回県専門家懇談会		
	8⊟	医療警報解除		
	10□	長野県新型コロナウイルス感染症PCR検査等実施方針策定 第62回県専門家懇談会		
		第62回宗等门家窓設立 環境保全研究所等でデルタ株のスクリーニング検査(L452R変)		
6		環境体主町九州寺でアルタ株のスプリーニング検査(L452R发 異株PCR検査)開始		
		知事と市長会、町村会との意見交換会		
		県のワクチン集団接種会場設置、個別接種や時間外・休日の医療		
		従事者派遣に協力いただく医療機関支援の予算を専決処分		
	14⊟	第10回生活経済対策有識者懇談会		
		産業支援・再生本部会議 (6回目)		

月		果の動き		国内外の動き
	15⊟	北信地域に宿泊療養施設開設	20⊟	沖縄県を除く9都道府県の緊急事態宣言解
		第63回県専門家懇談会		除、うち7都道府県は21日からまん延防止
		第35回県対策本部会議		等重点措置に移行
6		長野県職域接種相談窓口開設		ワクチン職域接種開始 特定患者等の郵便等を用いて行う投票方法
		第64回県専門家懇談会 東信(佐久合同庁舎)に県ワクチン接種会場開設(以降、県接種	23日	特に思有等の郵便等を用いて行う技票方法 の特例に関する法律施行
	200	会場順次開設)		
		第65回県専門家懇談会		
	2⊟	6月定例会で医療提供体制強化や県内経済の下支え、生活支援に		
	Ω□	取り組むこと等に重点を置いた補正予算を議決 第66回県専門家懇談会		
		知事と市長会、町村会との意見交換会		
		第36回県対策本部会議	12⊟	東京都に4回目の緊急事態宣言発出
7		第67回県専門家懇談会		
		「この夏を過ごすにあたってのお願い」発出	19⊟	中和抗体薬を厚労省が順次特例承認
	_	第68回県専門家懇談会 感染対策強化期間(~8/22)		
		長野県健康観察センター開設	23⊟	1年間延期となった東京五輪開幕(~8/8)
		第69回県専門家懇談会		
		第13回県議会連絡本部会議	2⊟	4府県に緊急事態宣言発出
	3⊟	第37回県対策本部会議 第70回県専門家懇談会		5道府県にまん延防止等重点措置適用
		第70回宗等门家窓設会 知事と市長会、町村会との意見交換会		
	5⊟	佐久圏域の一部市町と上田圏域がレベル5に		
	6⊟	医療警報発出		
		佐久圏域の一部市町と上田圏域の飲食店等に時短要請(~9/8)	8⊟	8県にまん延防止等重点措置適用
		松本市、塩尻市、安曇野市がレベル5に 新型コロナ「デルタ株」と闘う県民共同宣言		
		諏訪圏域がレベル5に		
		松本市、塩尻市、安曇野市の飲食店等に時短要請(~9/12)		
	16⊟	長野圏域の一部市町村がレベル5に		
	170	諏訪圏域の飲食店等に時短要請 (~9/9)		
	1/日	第11回生活経済対策有識者懇談会 第71回県専門家懇談会		
	18⊟	県民支えあい信州割SPECIAL利用開始		
	19⊟	飯田市、中野市、山ノ内町がレベル5に		
8	20 🗆	長野圏域の一部市町村の飲食店等に時短要請(~9/12)	201	7位旧1-80名市能中三改山
	20日	医療非常事態宣言発出、全県レベル5 (特別警報 II) に 第38回県対策本部会議	20日	7府県に緊急事態宣言発出 10県にまん延防止等重点措置適用
	21⊟	県接種会場で「信州の安心なお店」認証店の従業員等受入開始		10米16870延例正守至杰伯巨旭州
		飯田市 (~9/8)、中野市、山ノ内町 (~9/1)の飲食店等に時短		
		要請		
	23⊟	佐久圏域の一部市町村及び上田圏域に住所等を有し、感染拡大地域との往来がある方にPCR検査(~26日)		
	24⊟	白馬村の飲食店等に時短要請(~9/10)	24日	東京パラリンピック開幕 (~9/5)
		上伊那圏域の飲食店等に時短要請(~9/5)		7,102,10 - 1 - 2 - 7 - 7,2,13 - (- 0, - 0, - 0, - 0, - 0, - 0, - 0,
		第72回県専門家懇談会		
		知事と市長会、町村会との意見交換会 南信州圏域の一部町村の物金店等に時短再誌(c.0/1)	27日	8道県に緊急事態宣言発出 4県にまん延防止等重点措置適用
	∠0 ⊟	南信州圏域の一部町村の飲食店等に時短要請(~9/1) 山形村、朝日村の飲食店等に時短要請(~9/7)		サボによんた他の上守里が旧画通用
		北アルプス圏域の飲食店等に時短要請(~9/10)		
	30⊟	医療非常事態宣言及び全県への特別警報 II の発出、「集中対策期		
	1 🗆	間」の設定を踏まえ、対策強化の予算を専決処分		
	_	第73回県専門家懇談会 県接種会場で妊婦及び配偶者等その家族を含む県内居住の18歳		
		以上の方の受入開始		
		命と暮らしを救う集中対策期間(~12日)		
		集中対策期間の全県一斉街頭啓発		
9		県職員向けの職域接種開始(長野合同庁舎等) 知事と市長会、町村会との意見交換会		
	0 🗆	利争と印技会、町村会との息見交換会 中信地域に宿泊療養施設開設		
	9日	入院患者の受入病床を529床に拡大		
		第74回県専門家懇談会		
	10⊟	県職員向けの職域接種会場で一般の方の受入開始		

月		ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		国内外の動き
	13⊟	医療非常事態宣言解除、医療警報に切替え(全県レベル4)	13⊟	宮城県、岡山県の緊急事態宣言をまん延防
		医療警報解除 市町村と連携して抗原定性検査キットの配布を開始 第75回県専門家懇談会		止等重点措置に移行
		上田市、諏訪市、茅野市がレベル5に		
9		上田市の一部地域の飲食店等に時短要請(~29日) 第76回県専門家懇談会		
	25⊟	「~教えて!新型コロナワクチン~知事、専門家と若者によるオ		
	27日	ンライン一問一答」(若者向けセミナー)開催 第39回県対策本部会議	27日	抗原定性検査キットの薬局販売開始
	-	県接種会場で2回目のみ接種希望者の受入開始 周接種会場の対象年齢を18巻から16巻に引下げ	30⊟	全国の緊急事態宣言及びまん延防止等重点 措置終了
	5⊟	県接種会場の対象年齢を18歳から16歳に引下げ 第77回県専門家懇談会	4⊟	岸田内閣発足
	7日	県社交飲食業生活衛生同業組合との意見交換会 知事と市長会、町村会との意見交換会		
	8⊟	9月定例会で医療提供・検査体制強化や暮らし・産業の下支えに		
		取り組む事業等に重点を置いた補正予算を議決 県・市町村・関係団体で「社会経済活動の活性化に向けた申し合		
10		わせ」		
10		信州大学医学部附属病院で変異株のゲノム解析開始 第78回県専門家懇談会	15⊟	政府対策本部会議(「次の感染拡大に向けた
		第79回県専門家懇談会 第80回県専門家懇談会		安心確保のための取組の全体像」の骨格決定)
		若者応援ワクチン接種キャンペーン応募受付開始		
	29日	診療・検査医療機関の一覧を県HPに掲載(公表) 開始 県接種会場で10~20代男性に対するファイザー社ワクチン接		
		種開始		
		第40回県対策本部会議 第81回県専門家懇談会	11⊟	ファイザー社ワクチンの3回目接種を厚労 省が承認
		県接種会場の対象年齢を16歳から12歳に引下げ	12⊟	政府対策本部会議(「次の感染拡大に向けた
		第82回県専門家懇談会 知事と市長会、町村会との意見交換会	15⊟	安心確保のための取組の全体像」決定) 厚労省がワクチン3回目接種を決定
11		第83回県専門家懇談会 忘年会、帰省・旅行の分散化を呼びかけ (知事会見)	19⊟	ワクチン・検査パッケージを活用したイベントや会食の制限を緩和
11		第84回県専門家懇談会	26⊟	南アフリカで確認された新たな変異株(オ
	25日	感染警戒レベル・医療アラート見直し (医療アラート発出基準廃止、全県のレベルに連動)		ミクロン株)をWHOが「懸念される変異株」 に
		第41回県対策本部会議		南アフリカなど6か国対象に水際対策強化
			30⊟	全世界からの外国人の新規入国を原則停止 国内で初めてオミクロン株確認
		医療従事者に対する追加接種開始 知事と市長会、町村会との意見交換会	1⊟	ワクチン3回目接種医療従事者から開始
	0	知事、市長会、町村会、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、		
		県看護協会との追加接種開始に係る共同会見 年末年始の帰省予定者を対象に帰省前の無料検査実施(~24日)		
	_	第85回県専門家懇談会		
	10日	「年末年始を迎えるにあたってのお願い」発出 11月定例会で感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた検査		
12	160	体制の強化等に必要な補正予算を議決 産業支援・再生本部会議 (7回目)	16□	モデルナ社ワクチンの3回目接種を厚生労
	_	堀内ワクチン相へ県、市長会、町村会から緊急要望	100	働省が承認
		第86回県専門家懇談会 感染拡大予防期間(~1/10)	20⊟	アプリで新型コロナワクチン接種証明開始
		ワクチン・検査パッケージ利用に係る無料検査開始(~R4/8/	_	days lawrence & \$11.45_pm
	24⊟	31) ワクチン接種アドバイザーチームによる追加接種に関する会見	24⊟	抗ウイルス経口薬を厚労省が順次特例承認
	27日	「年末年始を迎えるにあたってのお願い」改定 令和4年(2022)		
	6H	変異株(オミクロン株)の県内初発事例発生		
4		第87回県専門家懇談会		
1	7日	感染拡大傾向時の一般検査事業開始 (~6/30) 県議会臨時会で新型コロナから県民の暮らしと産業を守る施策		
		に必要な補正予算を議決		

月				国内外の動き
	8日	白馬村がレベル5に		
		飯田市がレベル5に	9日	広島県、山口県、沖縄県にまん延防止等重
	70	県接種会場での3回目接種開始		点措置適用
	10⊟	大町市、小谷村がレベル5に		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
		松川町、高森町、阿南町、喬木村がレベル5に		
		知事と市長会、町村会との意見交換会		
	13⊟	長野県における当面のオミクロン株対応策		
		医療警報発出		
		長野市、軽井沢町、立科町がレベル5に		
		第42回県対策本部会議		
	4.4.	第88回県専門家懇談会		
	141	松本市、佐久市、豊丘村がレベル5に 県接種会場で医療従事者・高齢者施設等従事者への「接種券なし		
		宗技性云場で医療化争台・同断台ル改寺化争台への「技性分なり 接種」開始		
	15日	岡谷市、安曇野市、須坂市、千曲市、原村がレベル5に		
		駒ヶ根市、小諸市、茅野市、坂城町がレベル5に		
		上田市、東御市、下諏訪町、辰野町がレベル5に		
		第89回県専門家懇談会		
1	18⊟	中野市、野沢温泉村、南牧村がレベル5に		
		諏訪市、飯山市、富士見町、小布施町、山ノ内町がレベル5に	19⊟	ワクチン・検査パッケージ原則停止
		松川村がレベル5に		
	21⊟	塩尻市、高山村がレベル5に	21⊟	13都県にまん延防止等重点措置適用
	220	知事と市長会、町村会との意見交換会		小児(5~11歳)を対象としたワクチン接
		信濃町がレベル5に 宮田村がレベル5に		種を正式承認
		まん延防止等重点措置の適用を国に要請		
	240	南木曽町、御代田町、伊那市がレベル5に		
	25⊟	飯綱町がレベル5に		
		第43回県対策本部会議		
		まん延防止等重点措置適用に伴う長野県の取組方針公表		
		まん延防止等重点措置適用に伴う緊急対策等の予算を専決処分		
		知事と市長会、町村会との意見交換会		
	27日	まん延防止等重点措置開始(~2/20)、全圏域レベル6に	27⊟	本県含む18道府県にまん延防止等重点措置
		新型コロナ「オミクロン株」と闘う県民共同宣言		適用
		第90回県専門家懇談会 高齢者施設等の従業員等に定期的なPCR検査実施(~3/25)		
	29日	東信地域に宿泊療養施設開設	31⊟	自衛隊によるワクチン大規模接種開始
		第14回県議会連絡本部会議		
		第91回県専門家懇談会		
		希望する高齢者施設への巡回接種開始		
		県接種会場における教職員への「接種券なし接種」開始	5⊟	和歌山県にまん延防止等重点措置適用
		知事と市長会、町村会との意見交換会	100	言知思证于 / 对欧山 然手 ## \$***********************************
2		第92回県専門家懇談会 第93回県専門家懇談会	128	高知県にまん延防止等重点措置適用
		第93回宗等门家懲訟云 まん延防止等重点措置の適用の延長を国に要請		
	100	県接種会場の「接種券なし接種」の対象拡大		
		知事と市長会、町村会との意見交換会		
	18⊟	第44回県対策本部会議		
		まん延防止等重点措置延長開始 (~3/6)		
	2⊟	第94回県専門家懇談会	1⊟	外国人の新規入国制限を緩和
		小児(5~11歳)への初回接種開始		
	4⊟	第45回県対策本部会議		
	6.0	知事と市長会、町村会の意見交換会	4 🗆	本県含む13県のまん延防止等重点措置終了
		まん延防止等重点措置終了 環境保全研究所で変異株のゲノム解析開始		4米百013米のまん延防止寺里川括直修]
		第95回県専門家懇談会		
3		新型コロナ第6波の収束に向けた共同メッセージ発出		
		第96回県専門家懇談会		
		年度末・年度始めにおける感染対策強化期間 (~4/10)		
	_	第97回県専門家懇談会	21⊟	18都道府県のまん延防止等重点措置終了
	29日	医療警報解除		(全国で終了)
		医療アラート・感染警戒レベル見直し(全県のレベルを廃止し医		
		療アラートと別建て、医療特別警報創設等)		
		積極的疫学調査をハイリスク者・ハイリスク施設に重点化		

月		県の動き		国内外の動き
	29⊟	第46回県対策本部会議		
3		知事と市長会、町村会との意見交換会		
		上伊那圏域がレベル5に		
		県接種会場で予約なしの当日受付開始		
		第98回県専門家懇談会		
	88	知事と長野市長の共同会見 知事と市長会、町村会との意見交換会		
	12FI	第99回県専門家懇談会		
		北アルプス圏域がレベル5に		
		県接種会場で、企業・大学等の「団体接種」実施		
4		第100回県専門家懇談会		
	l	医療警報発出 第101回県専門家懇談会		
		「大型連休を迎えるにあたって」発出		
		産業支援・再生本部会議(8回目)		
		第12回生活経済対策有識者懇談会		
		長野駅・松本駅前に帰省者等を対象に臨時検査拠点を設置(~		
	70	5/8) 佐久圏域、諏訪圏域がレベル5に		
		第102回県専門家懇談会		
		北信圏域がレベル5に		
		上伊那圏域がレベル5に		
		第103回県専門家懇談会		
5	23⊟	医療警報解除 感染警戒レベル見直し(感染警戒レベルに医療アラート発出状		
٦		況による上限を設定、感染警戒レベルのアラート名廃止等)		
	24⊟	第104回県専門家懇談会		
	25⊟	ワクチン4回目接種開始	25⊟	60歳以上の方、基礎疾患を有する方等への
	06.0	県接種会場で3回目接種対象者の接種間隔を5か月に短縮		ワクチン4回目接種の開始
		知事と市長会、町村会との意見交換会 入院患者の受入病床を計520床確保		武田社ワクチン (ノババックス) が臨時接 種で使用可能に (1~3回目のみ)
		第105回県専門家懇談会		住て区所可能に(1 3回日のルグ)
	4⊟	県接種会場で武田社ワクチン(ノババックス)の使用開始		
6		第106回県専門家懇談会		外国人観光客の受入再開
	_	第107回県専門家懇談会 イオンモール松本でワクチン出張接種開始(7/3まで計7日間)	17日	政府対策本部会議(これまでの取組を踏ま えた次の感染症危機に備えるための対応の
		第108回県専門家懇談会		方向性)
		県接種会場で高齢者等への4回目接種開始		73131-7
		第109回県専門家懇談会		
		第110回県専門家懇談会		
		第47回県対策本部会議 医療警報発出		
	200	第111回県専門家懇談会	22⊟	18歳以上の医療従事者等及び高齢者施設等
7	23⊟	県接種会場による高齢者施設等への巡回接種(4回目)開始		の従事者が4回目接種の対象に追加
/		感染拡大傾向時の一般検査事業再開(~R5/2/28)		
		第112回県専門家懇談会 医療特別警報発出		
	200	佐久、上田、諏訪、上伊那、南信州、松本、北アルプス、長野、	29FI	政府対策本部会議(病床、診療・検査医療機
		北信の9圏域がレベル5に		関のひつ迫回避に向けた対応、社会経済活
		第48回県対策本部会議		動を維持しながら感染拡大に対応する都道
		県接種会場で医療従事者等への4回目接種開始 第113回県専門家懇談会		府県への支援 [BA.5対策強化宣言])
	_	第113回県専門家窓設会 知事と市長会、町村会との意見交換会		
		「みなし陽性」の導入開始	4⊟	政府対策本部会議(オミクロン株の特徴に
		「お盆を迎えるにあたってのお願い」発出		合わせた医療機関や保健所のさらなる負担
	8⊟	医療非常事態宣言発出、全圏域レベル6に		軽減への対応)
8	۵۵	第49回県対策本部会議 第114回県専門家懇談会		
O	l	第114回宗等门家窓設立 知事と市長会、町村会との意見交換会		
		診療・検査医療機関へ抗原定性検査キット配布開始(受診前配布用)		
		「若年軽症者登録センター」開設(有症状者への検査キット郵送、		
		オンライン陽性登録)		
		長野駅・松本駅前に帰省者等を対象に臨時検査拠点を設置(~18日)		
			l	

月		県の動き		国内外の動き
	17口	第115回県専門家懇談会		
		ワクチン接種バスによる出張接種の開始 (~9/4)		
		第116回県専門家懇談会		
		BA.5対策強化宣言発出		
	~~니	第50回県対策本部会議		
8		知事と市長会、町村会との意見交換会		
	25⊟	若年軽症者登録センターの対象年齢を49歳まで拡大		
		北信地域に宿泊療養施設開設		
		第117回県専門家懇談会		
		入院患者の受入病床を531床に拡大		
		BA.5対策強化宣言終了	2⊟	政府対策本部会議(これまでの取組を踏ま
	7日	第118回県専門家懇談会		えた次の感染症危機に備えるための対応の
	13⊟	医療非常事態宣言解除、医療特別警報に切替え		具体策)
		第119回県専門家懇談会	6⊟	小児(5~11歳)への3回目接種開始
		知事と市長会、町村会との意見交換会		初回接種を含む小児への努力義務適用
	15⊟	若年軽症者登録センターでの検査キットの配布対象変更(住民	8⊟	政府対策本部会議(withコロナに向けた政
_		税非課税世帯に限定)		策の考え方)
9		第120回県専門家懇談会	20⊟	オミクロン株対応2価ワクチンによる追加
		知事と市長会、町村会との意見交換会		接種「令和4年秋開始接種」開始(~R5/5/7)
	22⊟	医療特別警報解除、医療警報に切替え		
		第51回県対策本部会議		
	26⊟	全数届出見直し(届出対象者を限定)	26⊟	全国一律で全数届出見直し(届出対象者を
		若年軽症者登録センターの対象年齢を中学生~64歳に拡大、		限定)
		「軽症者登録センター」に改称		
		県接種会場でオミクロン株対応2価ワクチンの接種開始		
		医療警報解除	110	り見しの3 見切明ナナ幅終和 /3 見老粉し
		第121回県専門家懇談会	111	外国人の入国制限を大幅緩和(入国者数上
10		第122回県専門家懇談会 医療警報発出	21 🗆	限撤廃、個人外国人旅行解禁等) オミクロン株対応2価ワクチンによる追加
10		第123回県専門家懇談会	216	オミグロン株対応2個ググテンによる追加 接種間隔が5か月から3か月に短縮
		第123回県等门家窓設会 知事と市長会、町村会との意見交換会	240	乳幼児 (生後6か月~4歳) の初回接種開始
		成事と「「限会、」」では、 感染警戒レベル見直し(感染警戒レベルの段階削減等)	240	北郊儿(土夜0万万°4城)(77万回安催用知
		医療特別警報発出		
		佐久、上田、諏訪、南信州、松本、北アルプス、長野、北信の8		
		圏域がレベル5に		
	7日	上伊那圏域がレベル5に		
	8⊟	第124回県専門家懇談会	8⊟	武田社ワクチン(ノババックス)が3回目以
	14⊟	医療非常事態宣言発出		降の追加接種(オミクロン株対応ワクチン
		第52回県対策本部会議		の代わりとして)で使用開始
	15⊟	第125回県専門家懇談会		
11	22⊟	「新型コロナ第8波克服」県民共同宣言	18⊟	政府対策本部会議(今秋以降の感染拡大で
		ワクチンキャラバン隊の派遣による接種開始		保健医療の負荷が高まった場合の対応につ
		第126回県専門家懇談会		いて)
	25⊟	軽症者登録センターの対象年齢を小学生まで拡大		
	0	知事と市長会、町村会との意見交換会		
	26日	軽症者登録センターでの検査キットの配布対象変更(就学援助		
	20.	の認定を受けている家庭の小中学生を追加)		
	29 日	知事と医療関係者との共同会見 第127回県東門宏郷歌令		
	1 🗆	第127回県専門家懇談会 木曽圏域がレベル5に		
		「健やかに年末年始を過ごすためのお願い」 発出		
		第128回県専門家懇談会		
	_	入院患者の受入病床を557床に拡大		
		第129回県専門家懇談会		
	_	「健やかに年末年始を過ごすためのお願い」改定		
		ワクチン・検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業再開		
12		(~1/12)		
	27日	第130回県専門家懇談会		
		産業支援・再生本部会議 (9回目)		
		第13回生活経済対策有識者懇談会		
	28⊟	長野駅・松本駅前に帰省者等を対象に臨時検査拠点を設置(~		
		1/9)		
	30⊟	軽症者登録センターからの検査キットの配布対象拡大(小学生		
		~64歳で重症化リスクのない有症状者)(~1/9)		

月		県の動き		国内外の動き
12	30⊟	発熱患者等の外来診療に協力いただける医療機関を募集し、県 HP掲載 (~1/9)		
		令和5年(2023)		
1	12⊟ 13⊟ 23⊟ 24⊟	第131回県専門家懇談会 「年末年始を契機とした感染拡大を乗り切るためのお願い」発出 第132回県専門家懇談会 住所地外でワクチン接種を受ける際の要件緩和(住所地に関係 なく全県で接種可能な体制を構築) 第133回県専門家懇談会 医療非常事態宣言解除、医療特別警報に切替え 第134回県専門家懇談会	27日	政府対策本部会議(5/8に感染症法上の位 置づけを5類感染症に移行する方針決定)
2		第135回県専門家懇談会 医療特別警報解除(医療警報へ切り替えず) MEGAドン・キホーテ長野店に臨時接種会場開設	10日	政府対策本部会議(マスク着用の考え方の 見直し等について)
3	3日 7日 13日 20日 25日 27日 28日	「マスク着用の考え方の見直し等について」発出 第137回県専門家懇談会 第138回県専門家懇談会 第139回県専門家懇談会 常設の県接種会場終了 知事と市長会、町村会との意見交換会 第140回県専門家懇談会 第53回県対策本部会議		政府対策本部会議(5類感染症移行に伴う 医療提供体制、公費支援の見直し等について) マスク着用の考え方の見直し適用(学校は 4/1から適用)
4	19⊟ 21⊟	第141回県専門家懇談会 第142回県専門家懇談会 5類感染症移行に伴う対応の変更に関する知事会見 第143回県専門家懇談会 罹患後症状(いわゆる後遺症)を診療している医療機関の一覧 を県HPで公表		厚労省、5/8に5類感染症に移行することを 正式決定 政府対策本部会議(新型コロナウイルス感 染症対策の基本的対処方針廃止(5/8)に ついて) 「新型コロナウイルス感染症対策本部の設置 について」の廃止(5/8)を閣議決定 特措法及び内閣法の一部を改正する法律公布
5	8⊟	宿泊療養施設の運用を終了 法に基づく新型コロナウイルス感染症長野県対策本部廃止 要綱に基づく長野県新型コロナウイルス感染症警戒・対策本部 設置 第1回長野県新型コロナウイルス感染症警戒・対策本部会議 5類感染症移行に伴うメッセージ発出 診療・検査医療機関を「外来対応医療機関」に改称 健康観察センターを「長野県新型コロナ健康相談センター」に 改称 医療アラート見直し 第144回県専門家懇談会 定点把握による県内患者数の公表(初回)		5類感染症へ移行 政府対策本部廃止 国基本的対処方針廃止 令和5年春開始接種開始(~9/19) 定点把握による全国の患者数の公表(初回)
6	22⊟	第145回県専門家懇談会第146回県専門家懇談会第147回県専門家懇談会		
8	27⊟ 1⊟ 4⊟ 10⊟	第147回県専門家懇談会 「この夏の感染対策について」メッセージ発出 受診・相談センターと新型コロナ健康相談センターを統合し、 「長野県新型コロナ受診・健康相談センター」に改称 「この夏の感染対策について」メッセージー部改定 第148回県専門家懇談会 医療警報発出		
9	4⊟ 6⊟ 20⊟ 21⊟ 29⊟	高齢者施設等へ抗原定性検査キットの配布受付再開 第149回県専門家懇談会 医療警報解除 第150回県専門家懇談会 対応の方針(R5/10/1以降)決定	20日	「内閣感染症危機管理統括庁」発足 令和5年秋開始接種開始(ファイザー社オ ミクロン株XBB.1.5対応1価ワクチン、武 田社)(~R6/3/31) モデルナ社オミクロン株(XBB.1.5)対応1 価ワクチンによる追加接種開始
10	9⊟ 13⊟	確保病床の対象を感染拡大時における重症・中等症 II の入院患者に重点化 新型コロナウイルス感染症対策室廃止 第151回県専門家懇談会 第152回県専門家懇談会		
	140	和104周末寸日外心吹互		

月	県の動き	国内外の動き
12		4日 第一三共社オミクロン株 (XBB.1.5) 対応1 価ワクチンによる追加接種開始 25日 武田社ワクチン (ノババックス) による接 種終了
	令和6年(2024)	
1	12日 医療警報発出	
3	7日 医療警報解除 18日 第153回県専門家懇談会 31日 長野県新型コロナウイルス感染症警戒・対策本部廃止 移行期間終了、翌4/1から通常医療体制に ※終了:受診・健康相談センター、お困りごと相談センター、病床確保、 医療費の公費支援、高齢者施設等における集中的検査等	